

3. 芦屋市のまちづくりの目標の達成状況などについて

(1) 問 29 第5次芦屋市総合計画の各施策の達成状況についての満足度

「満足」と「やや満足」の割合の合計に着目すると、

「⑨【自然環境】美しい緑と良好なまちなみの景観が保たれ、公園や公共施設などの公共空間が活用されている。」における割合が最も高く81.3%となっている。

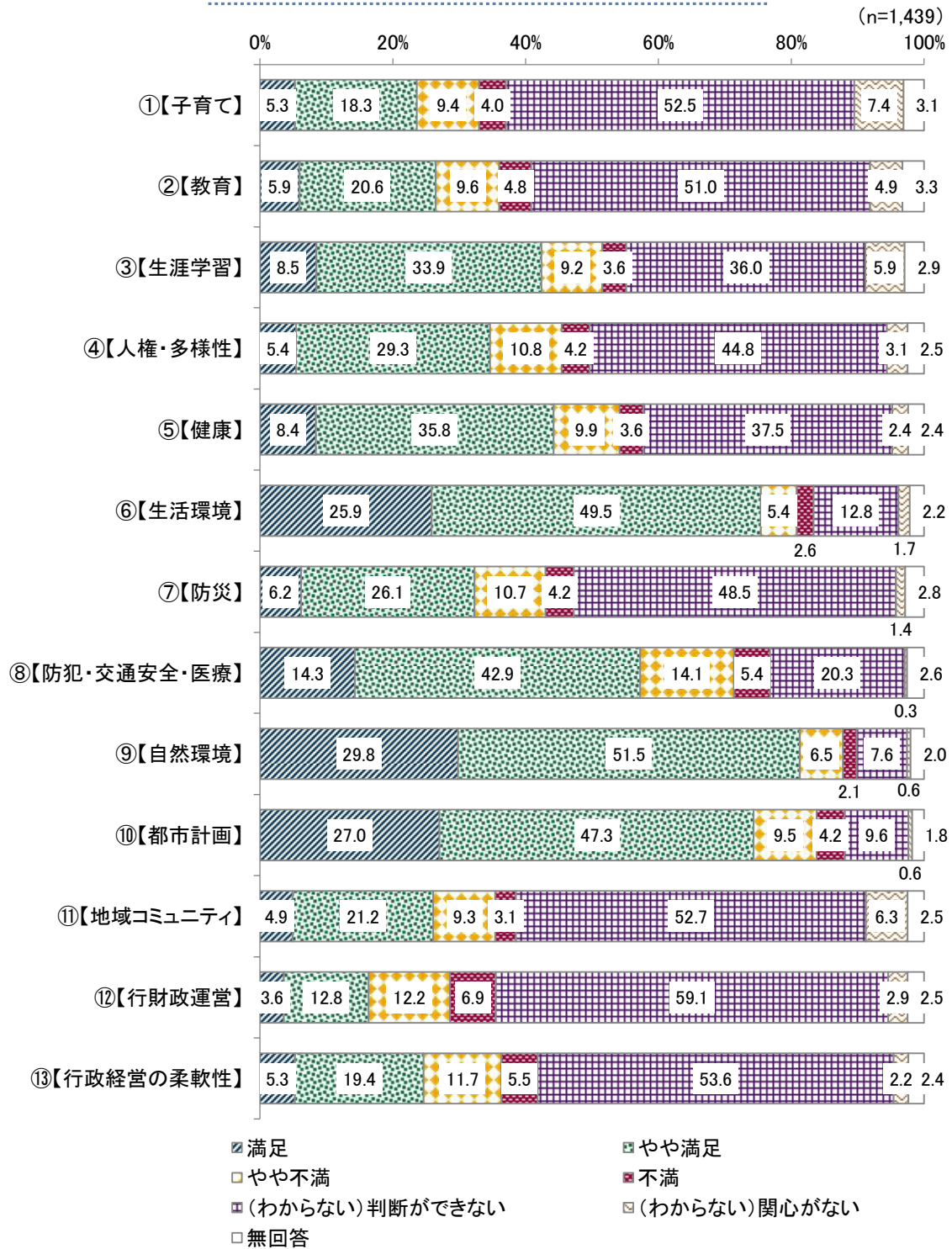
次いで、「⑥【生活環境】日々を、快適に過ごすことができ、芦屋市で暮らすことにちょっとした価値を感じる。（75.4%）」、「⑩【都市計画】道路や橋、上下水道、ごみ処理施設など生活に欠かせない施設・設備が整備されている。（74.3%）」となっている。

「不満」と「やや不満」の割合の合計に着目すると、

「⑧【防犯・交通安全・医療】犯罪や交通事故が起こりにくいまちになっている。また、必要な時に適切な医療を受けることができる。」における割合が最も高く19.5%となっている。

次いで、「⑫【行財政運営】今後、厳しい財政運営が予測されるなかで、長期的な視点に立った経営が行われている。（19.1%）」、「⑬【行政経営の柔軟性】行政がまちづくりの担い手として信頼できる組織になっている。（17.2%）」となっている。

図表 II-7 3 各施策の達成状況についての満足度

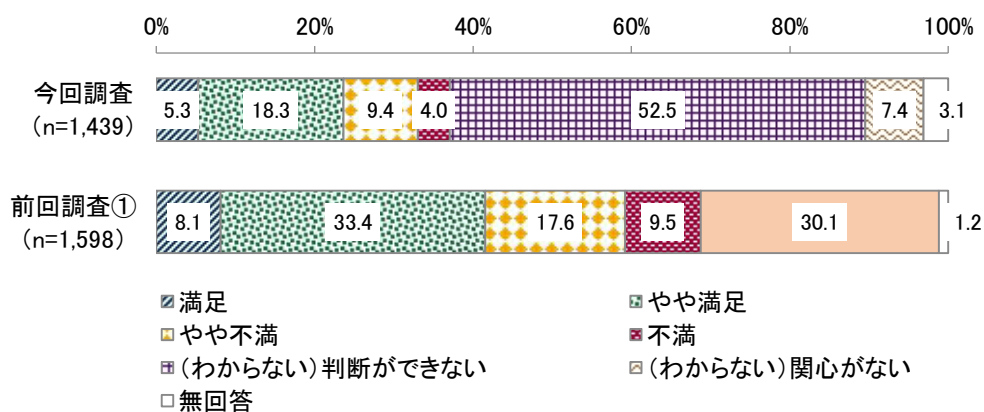


① 子育て

「（わからない）判断ができない」が 52.5%で最も高く、次いで、「やや満足」が 18.3%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 23.6%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや満足」「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に上昇している。

図表 II-74 子育ての満足度



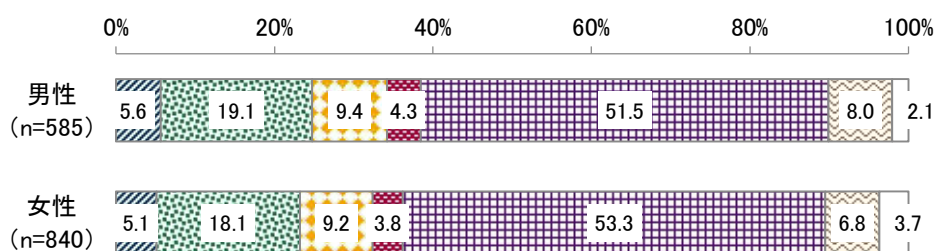
(注) 前回調査①では「わからない」だったものが、今回は「（わからない）判断ができない」「（わからない）関心がない」に分けられている。以下③まで同様。

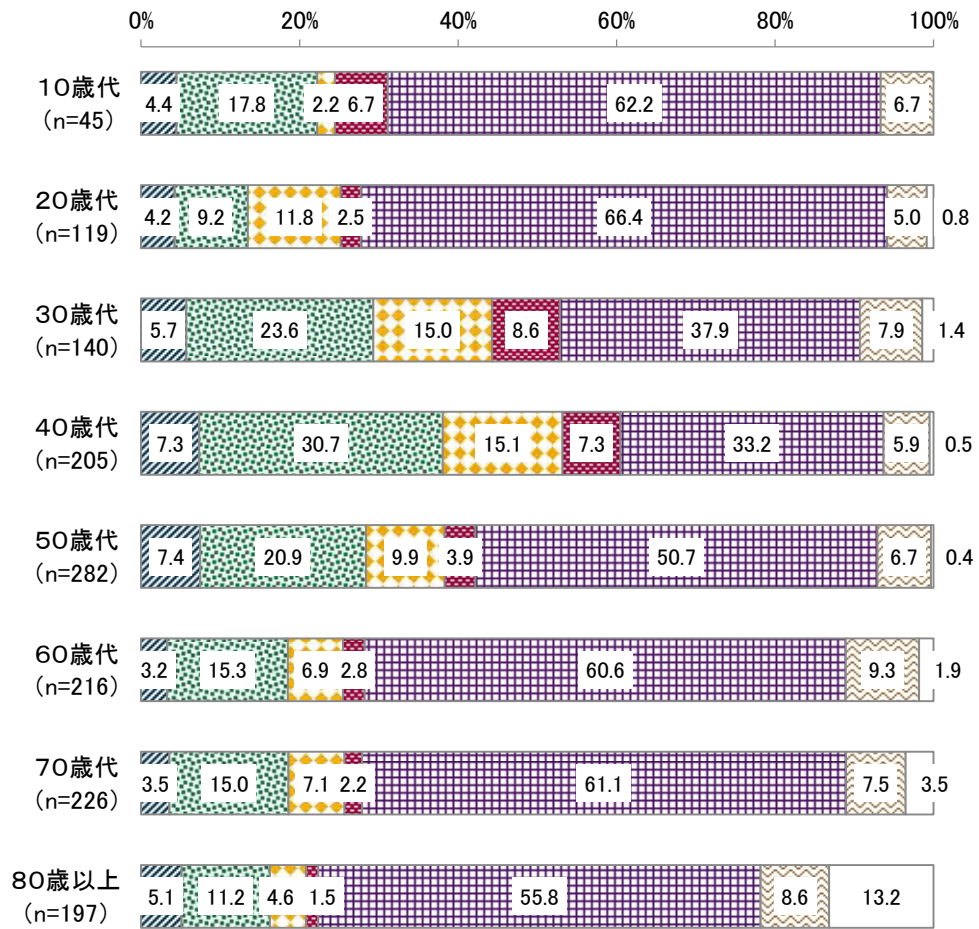
男女で大きな差異はみられない。

年代別にみると、30代、40代は他の年代と比較して、「わからない」の割合が少なくなっている。

地区別にみると、宮川小学校区は他の年代と比較して、「わからない」の割合が少なくなっている。

図表 II-75 子育ての満足度（クロス集計）



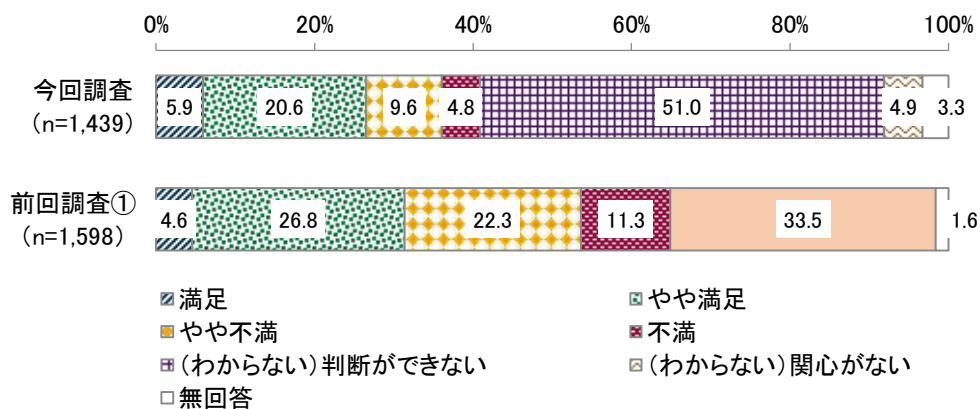


② 教育

「（わからない）判断ができない」が 51.0%で最も高く、次いで、「やや満足」が 20.6%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 26.5%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや満足」「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に上昇している。

図表 II-7 6 教育の満足度

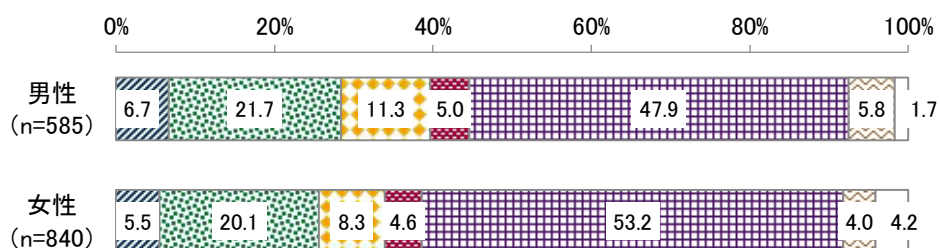


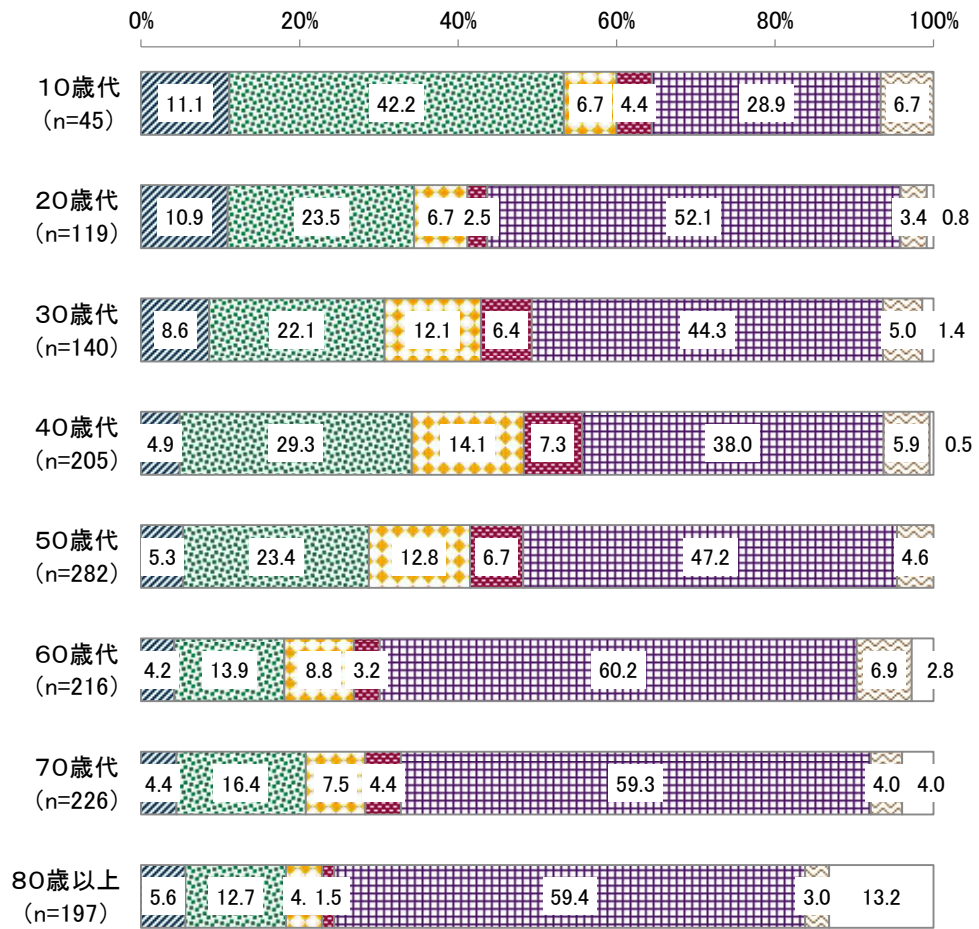
男女で大きな差異はみられない。

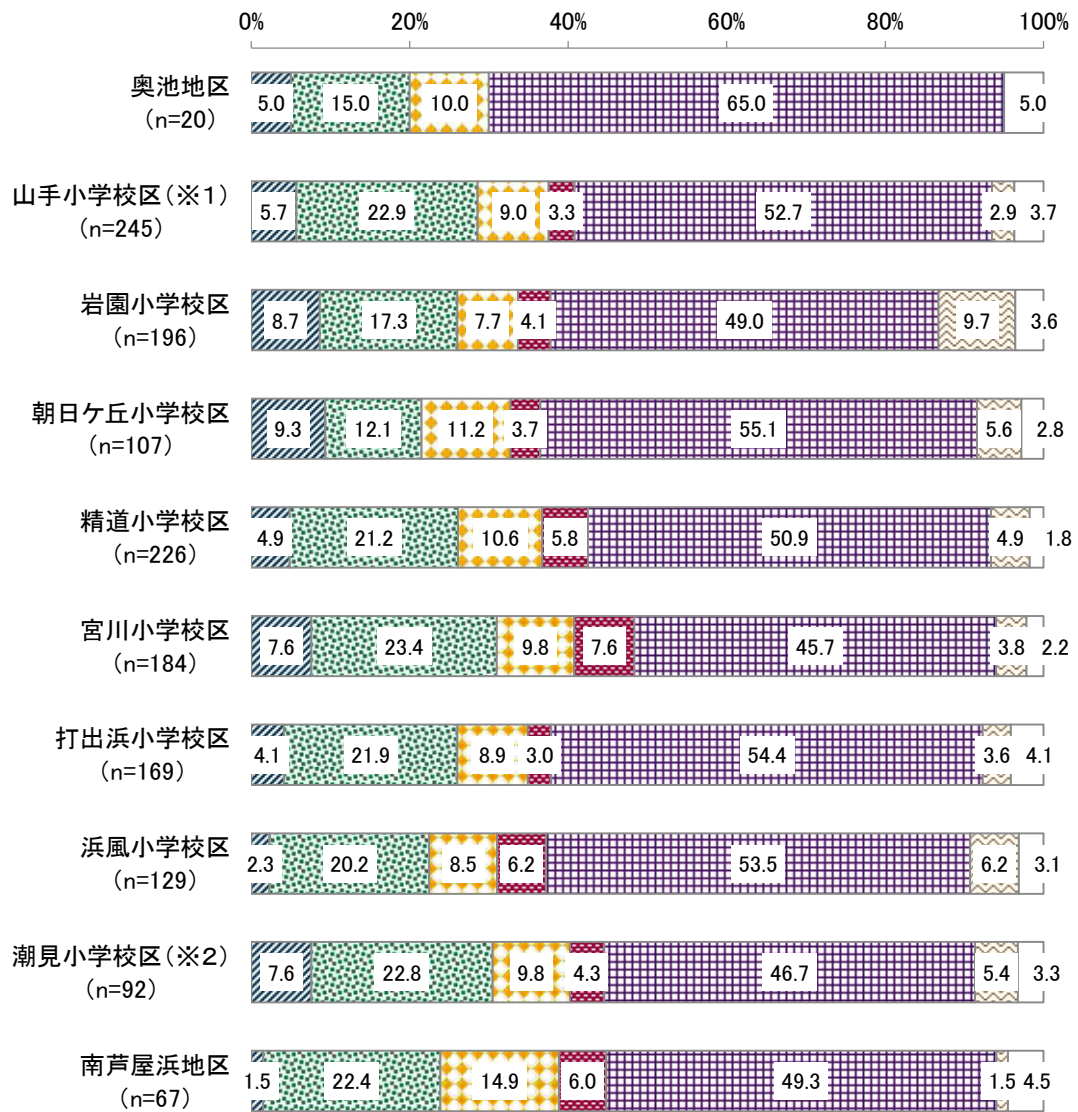
年代別にみると、10 代、40 代は他の年代と比較して、「わからない」の割合が低くなっている。

地区別でみると、「浜風小学校区」「南芦屋浜地区」は、他の地域と比較して「満足」の割合が低くなっている。

図表 II-7 7 教育の満足度（クロス集計）





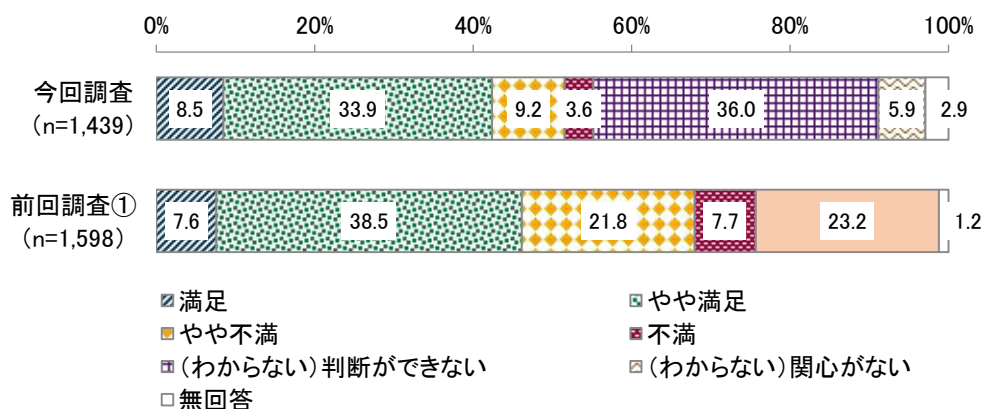


③ 生涯学習

「（わからない）判断ができない」が 36.0%で最も高く、次いで、「やや満足」が 33.9%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 42.4%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや満足」「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に上昇している。

図表 II-7 8 生涯学習の満足度

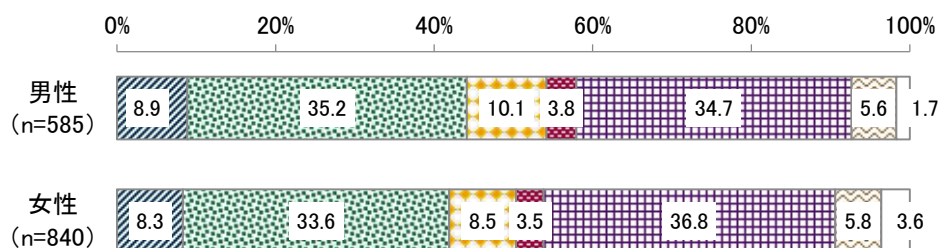


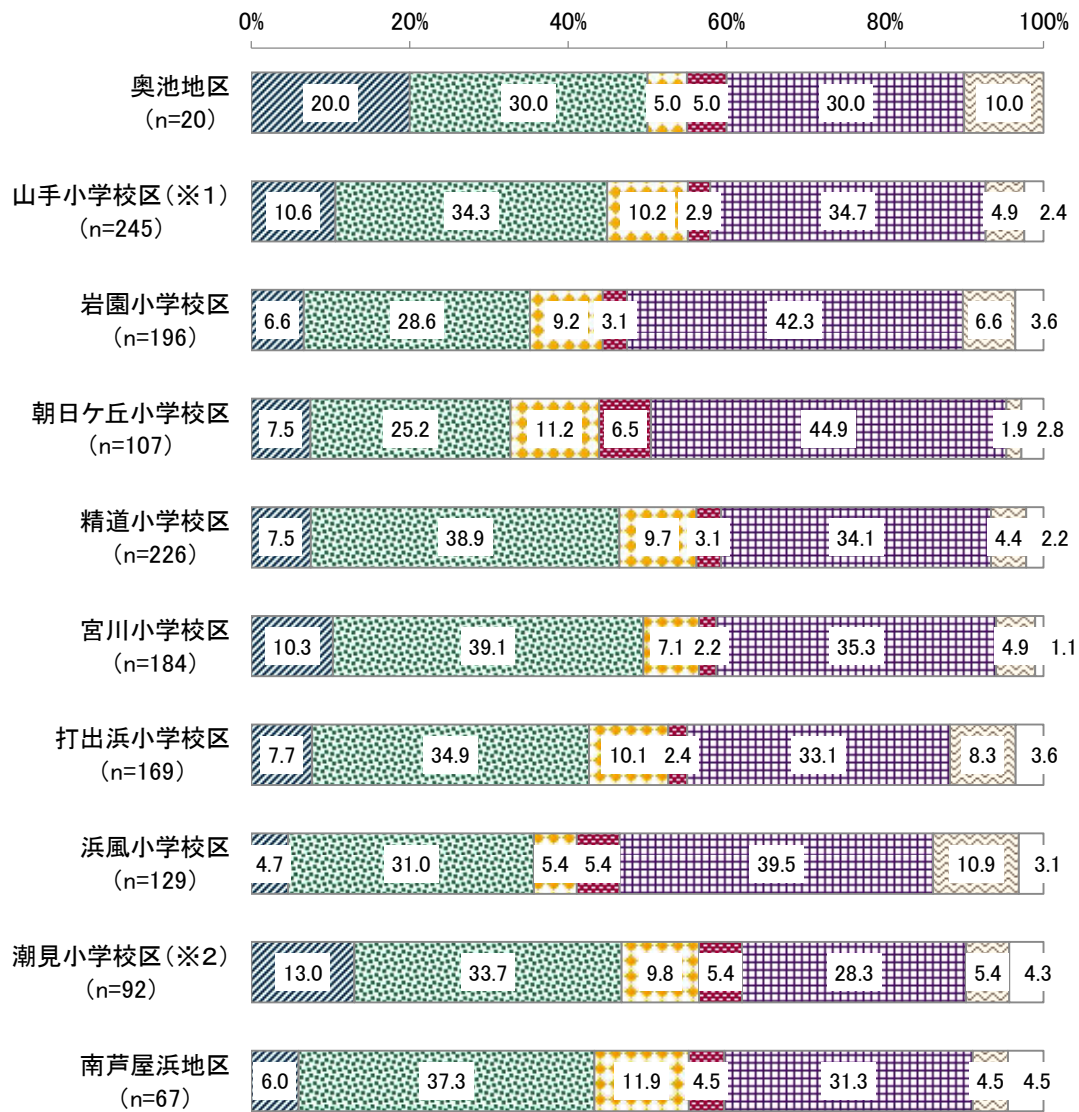
男女で大きな差異はみられない。

年代別でみると、60代は他の世代と比較して、「満足」の割合が低くなっている。

地区別にみると、「浜風小学校区」「南芦屋浜地区」は他の地区と比較して、「満足」の割合が低くなっている。

図表 II-7 9 生涯学習の満足度（クロス集計）



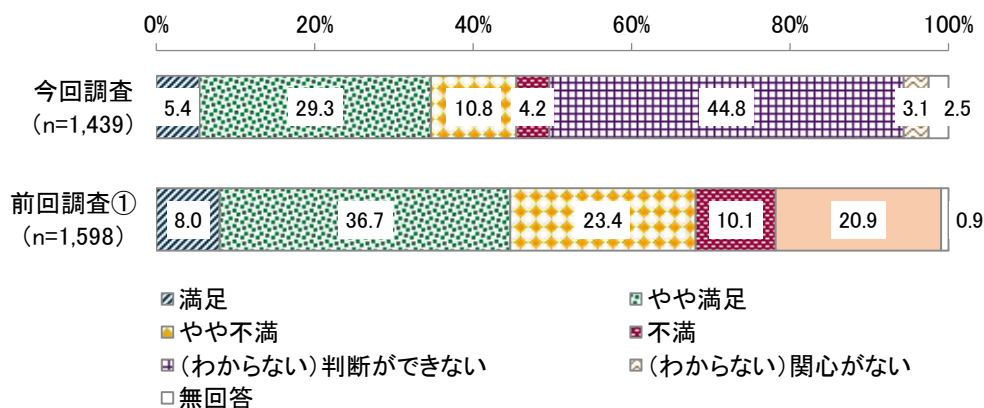


④ 人権・多様性

「（わからない）判断ができない」が 44.8%で最も高く、次いで、「やや満足」が 29.3%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 34.7%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや満足」「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に上昇している。

図表 II-80 人権・多様性の満足度

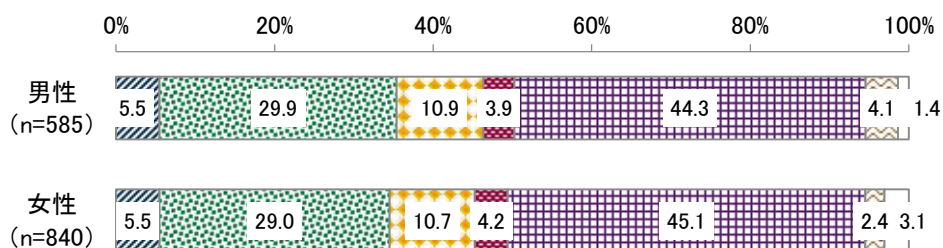


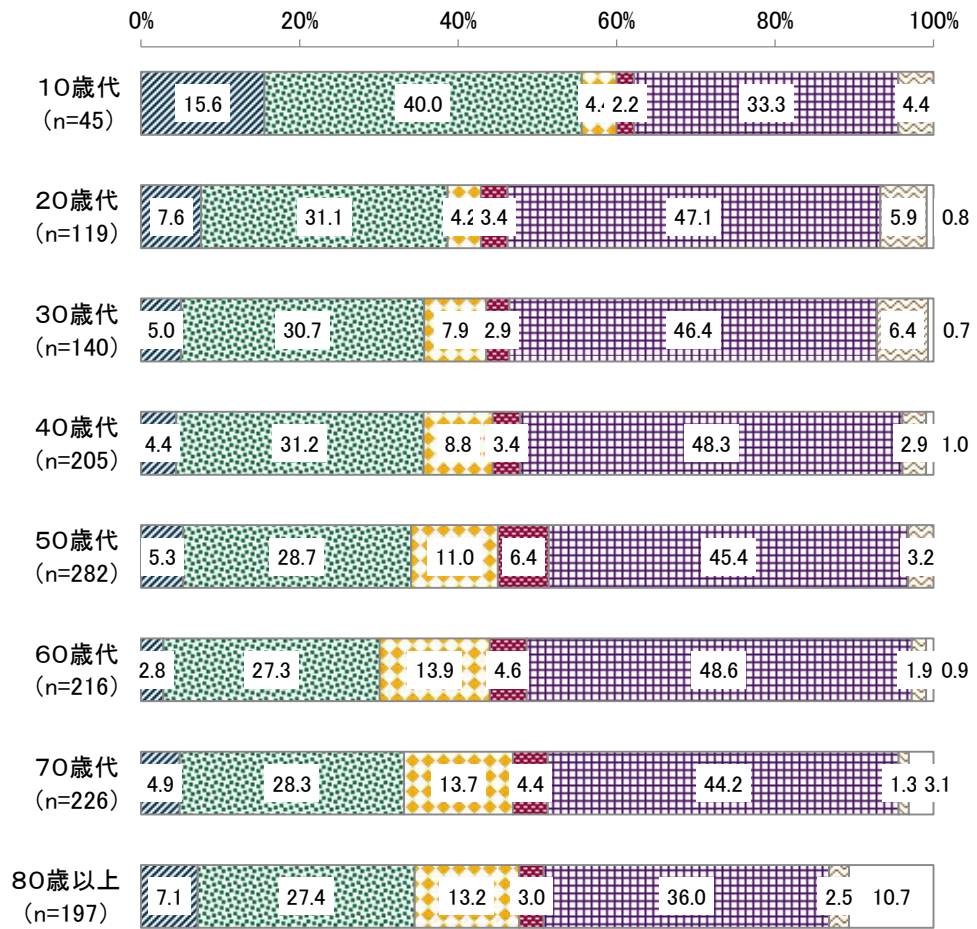
男女で大きな差異はみられない。

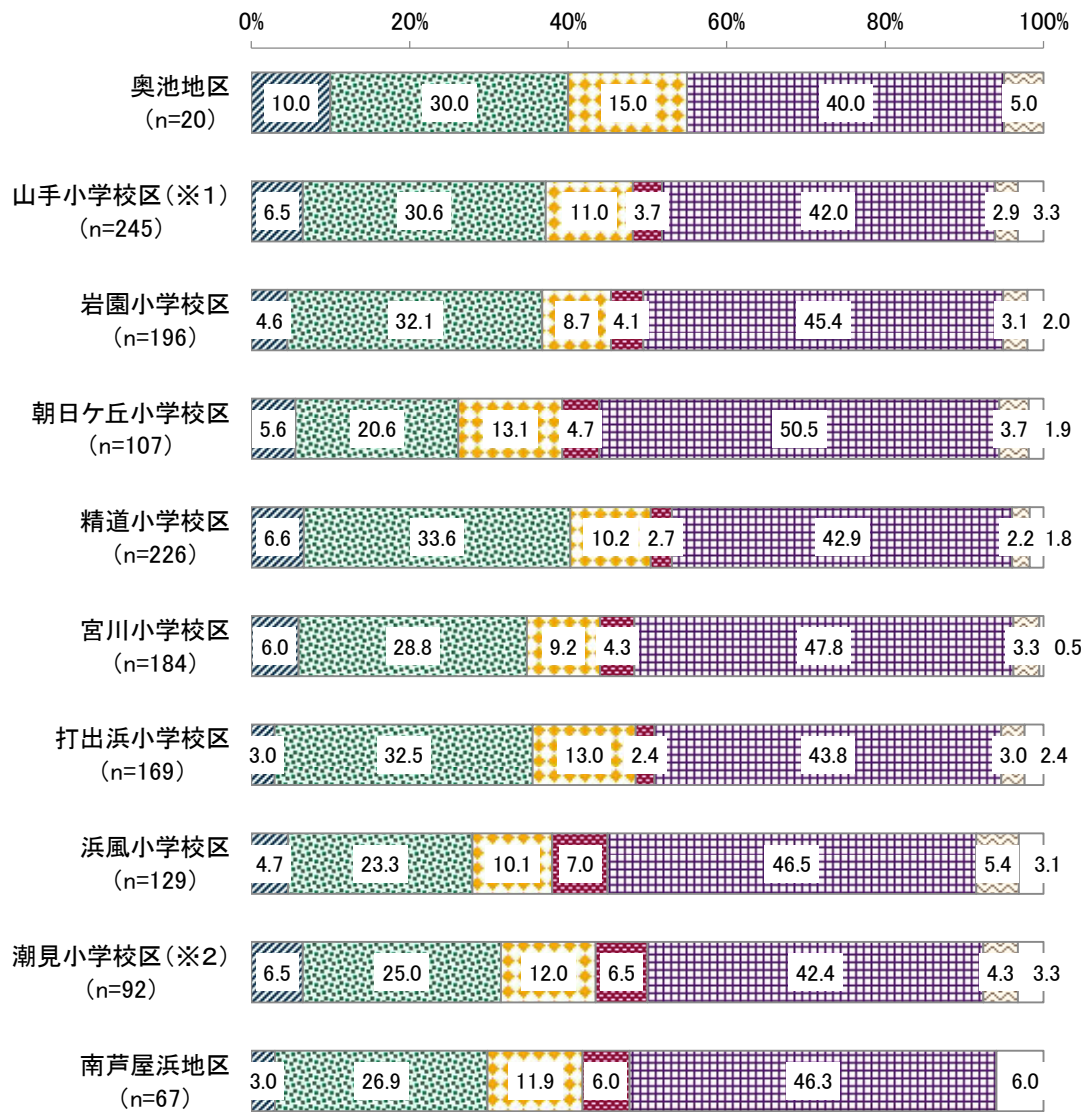
年代別にみると、60代以上は、他の年代と比較して「やや不満」の割合が高くなっている。

地区別にみると、「朝日ヶ丘小学校区」「浜風小学校区」は他の地区と比較して「満足」「やや満足」の割合が低くなっている。

図表 II-81 人権・多様性の満足度（クロス集計）





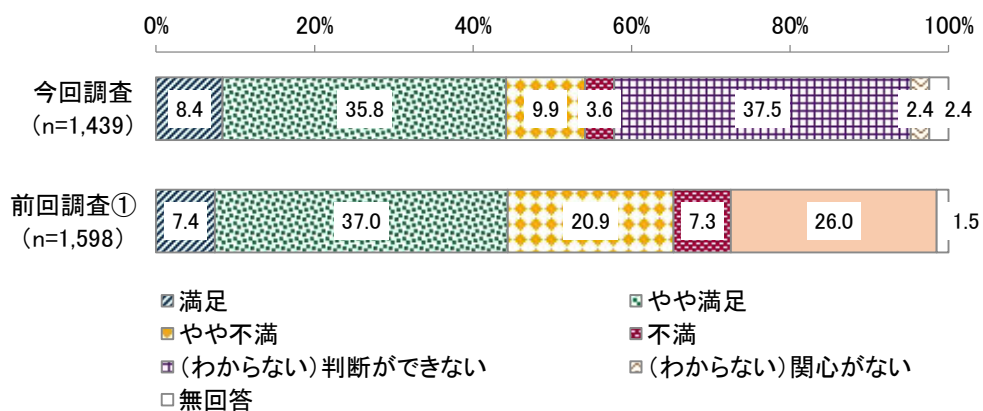


⑤ 健康

「（わからない）判断ができない」が 37.5%で最も高く、次いで、「やや満足」が 35.8%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 44.2%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に上昇している。

図表 II- 8 2 健康の満足度

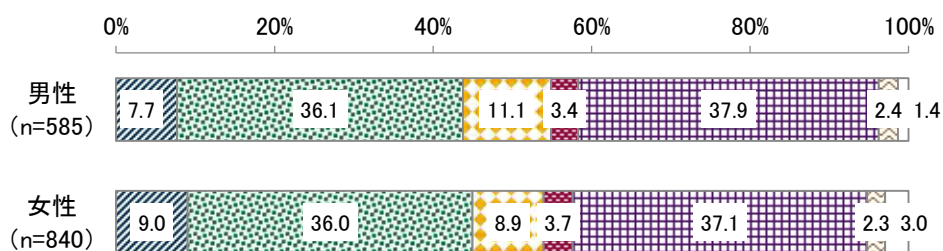


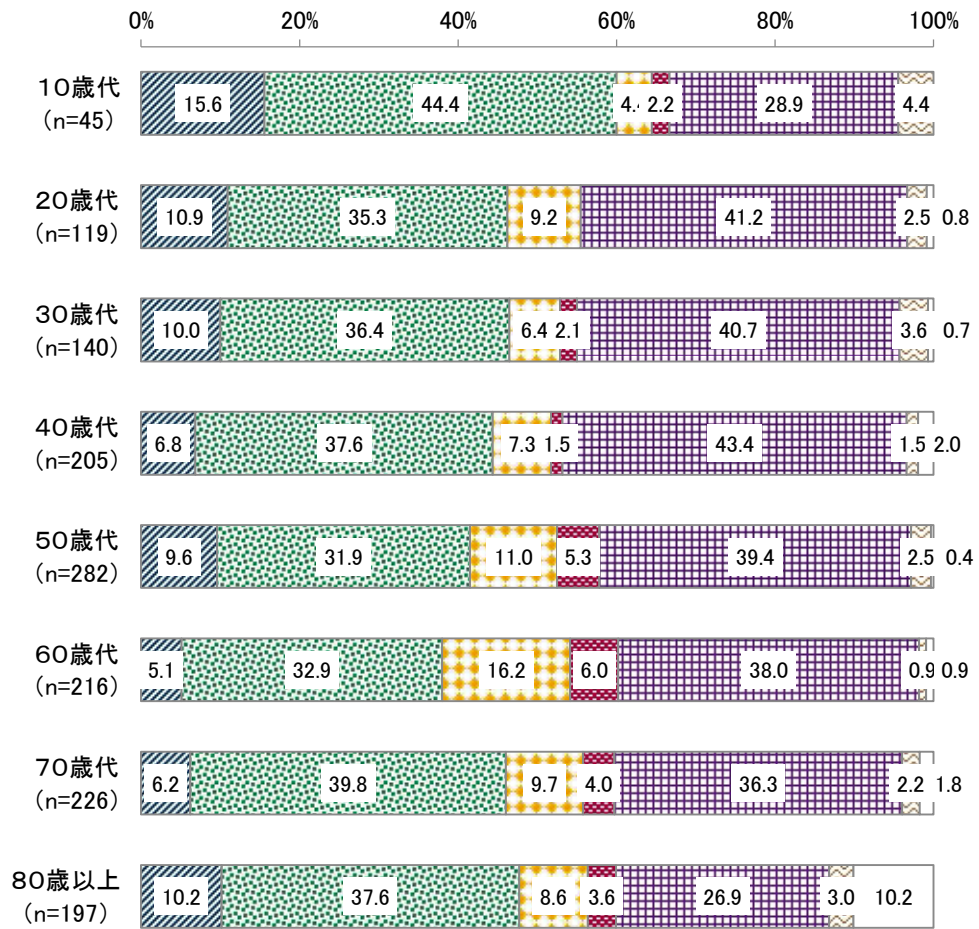
男女で大きな差異はみられない。

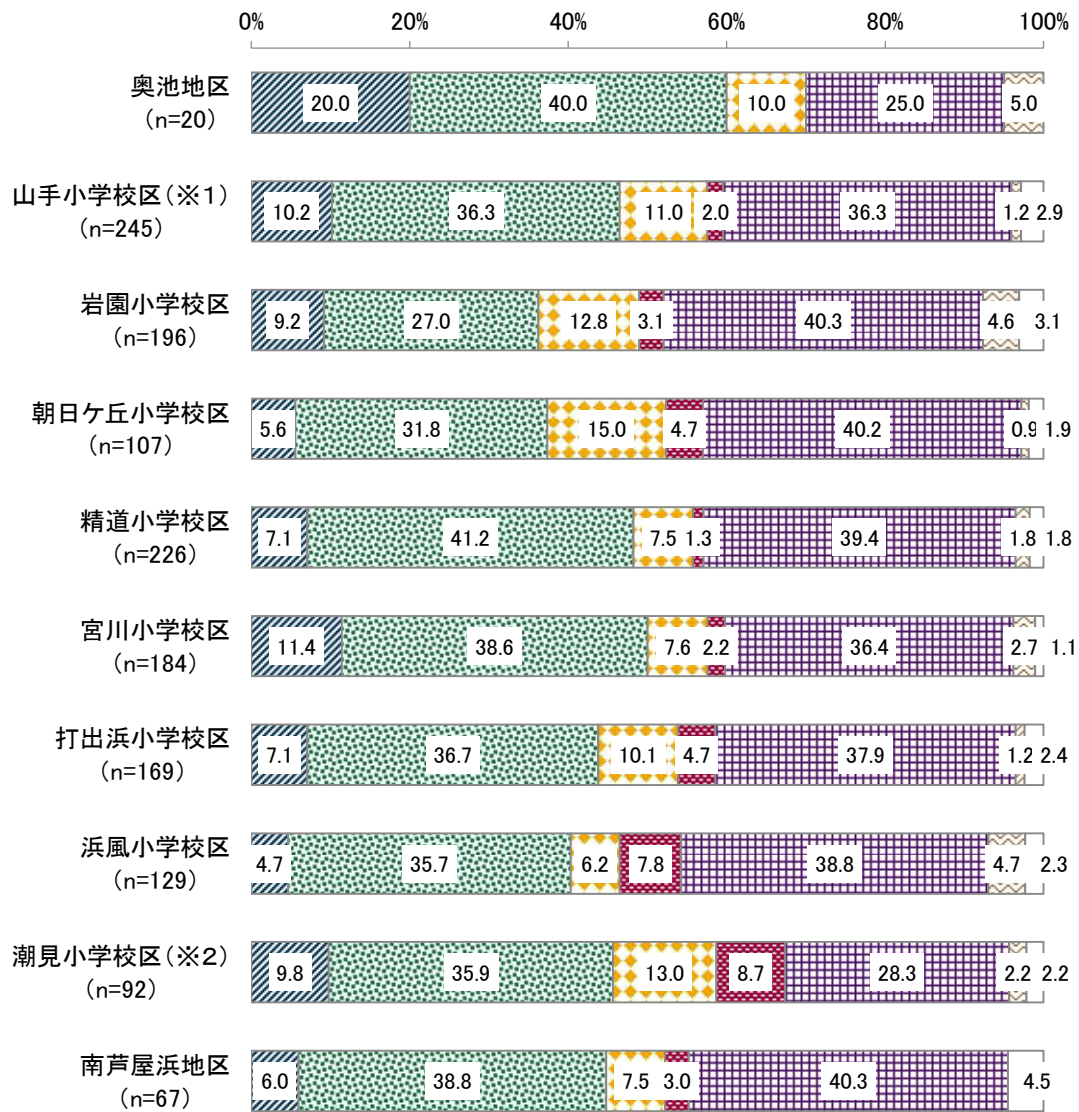
年代別にみると、60代は他の世代と比較して「満足」「やや満足」と回答した割合が低くなっている。

地区別にみると、「岩園小学校区」「朝日ヶ丘小学校区」「浜風小学校区」は他の地域と比較して、「満足」「やや満足」と肯定的な回答をした割合が低くなっている。

図表 II- 8 3 健康の満足度（クロス集計）





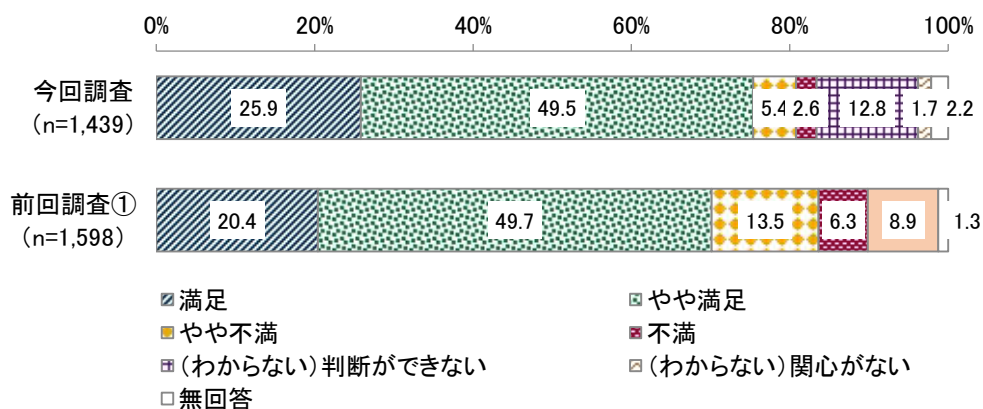


⑥ 生活環境

「やや満足」が 49.5%で最も高く、次いで、「満足」が 25.9%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 75.4%となっている。

前回調査①と比較すると、「満足」「わからない」の割合が上昇し、「やや満足」「やや不満」「不満」の割合が低下している。

図表 II- 8 4 生活環境の満足度

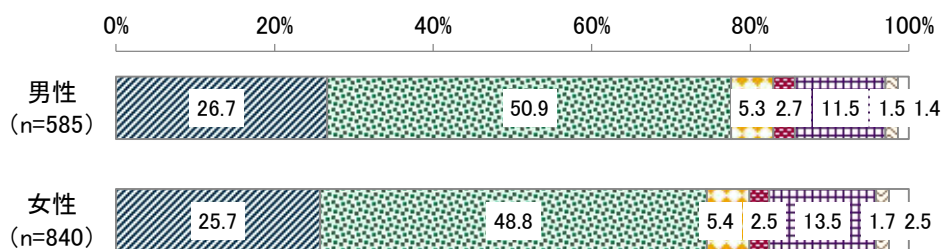


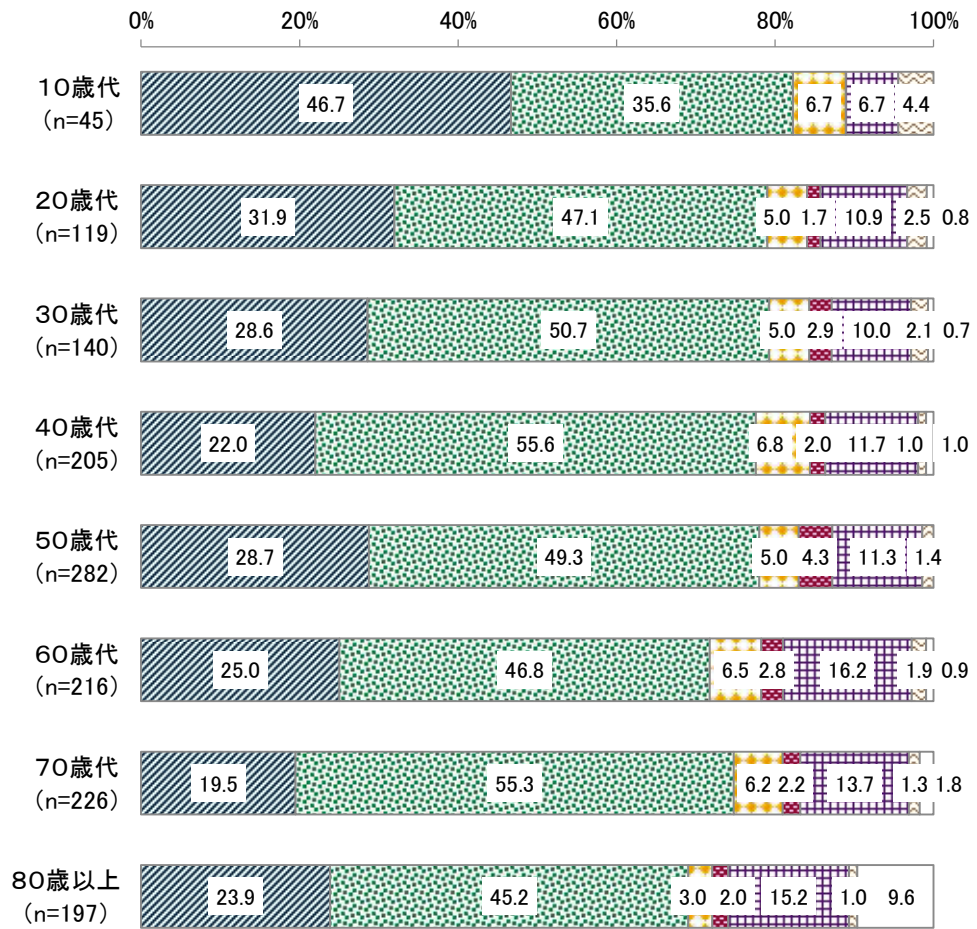
男女で大きな差異はみられない。

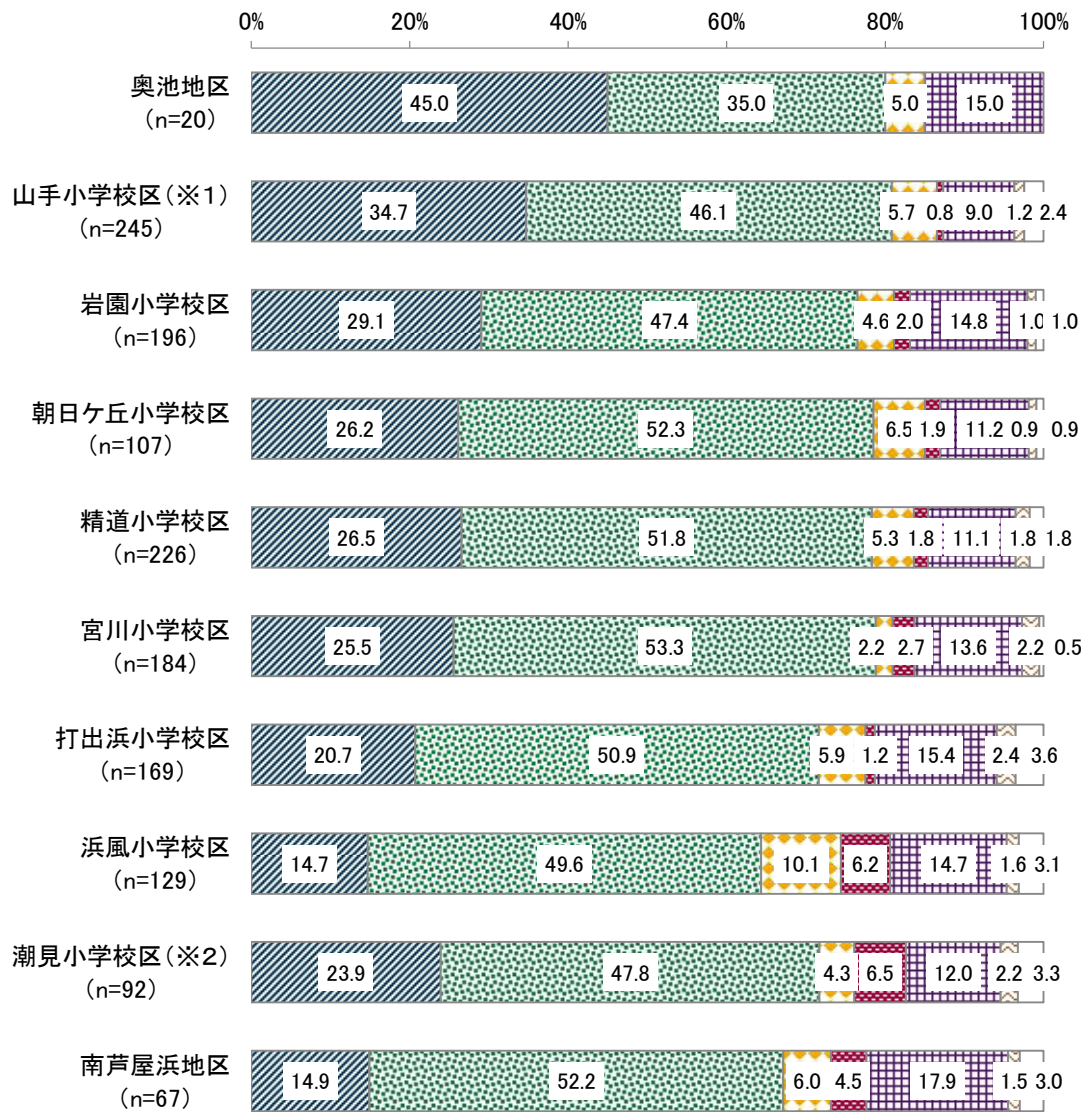
年代別にみると、60 歳以上は、他の年代と比較して、「満足」「やや満足」と肯定的な回答をした割合が低くなっている。

地区別にみると、「浜風小学校区」「南芦屋浜小学校区」は他の地域と比較して「満足」の割合が低くなっている。

図表 II- 8 5 生活環境の満足度（クロス集計）





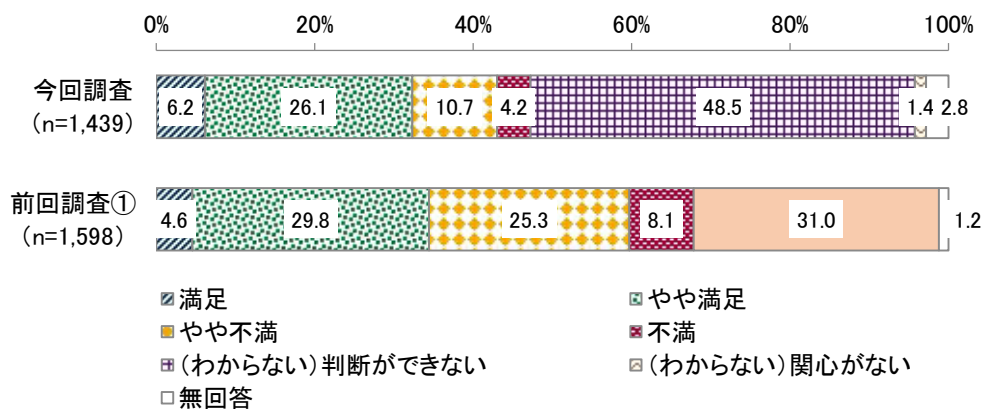


⑦ 防災

「（わからない）判断ができない」が 48.5%で最も高く、次いで、「やや満足」が 26.1%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 32.3%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや満足」「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に上昇している。

図表 II- 8 6 防災の満足度

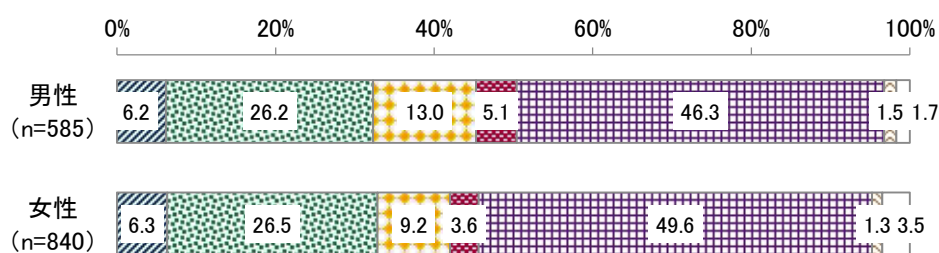


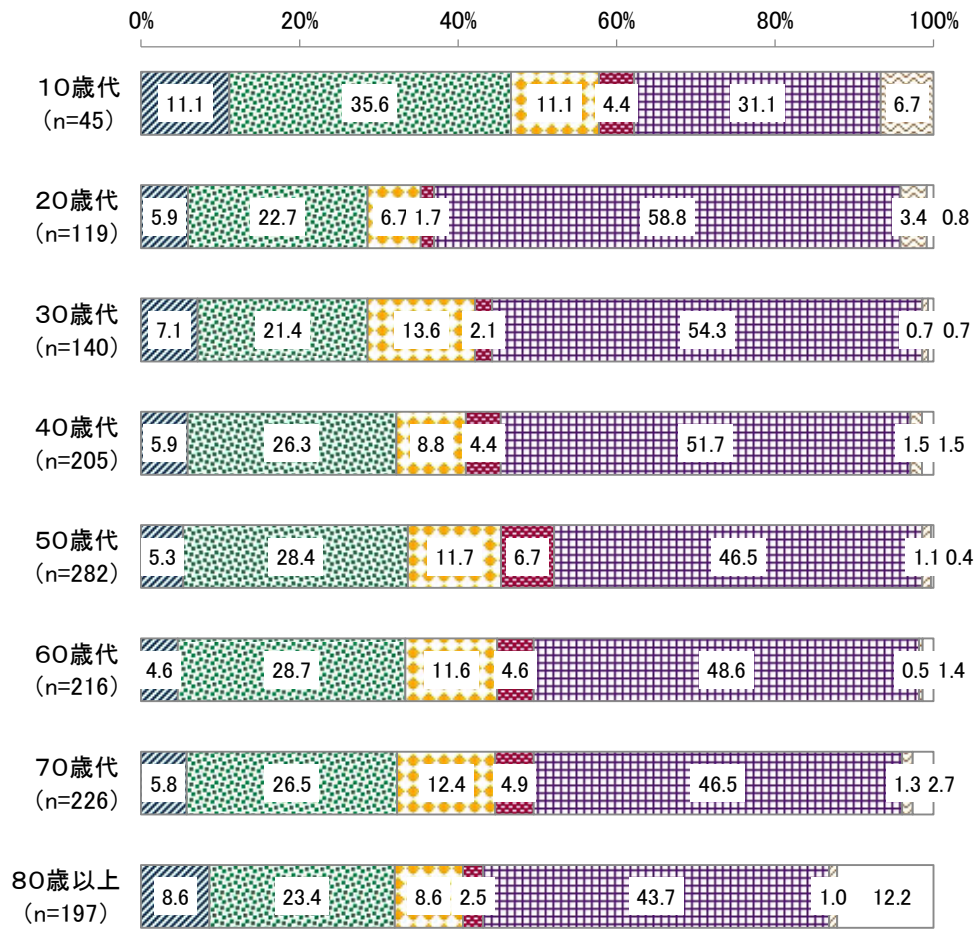
男性の方が女性よりも「やや不満」の割合が高くなっている。

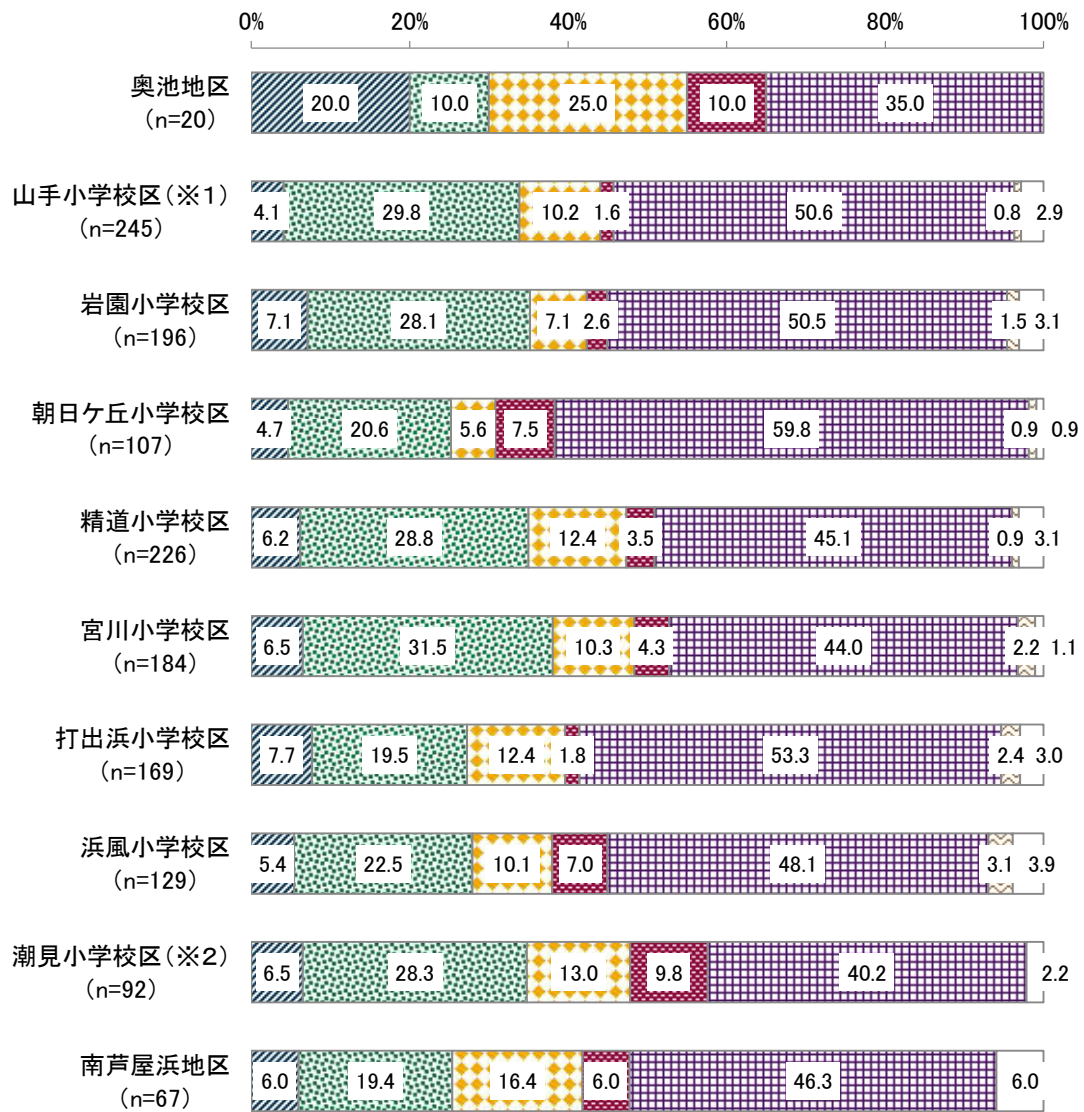
年代別にみると、「10 歳代」は他の年代と比較して、「満足」の割合が高くなっている。

地区別にみると、「山手小学校区」「朝日ヶ丘小学校区」は、他の地域と比較して「満足」の割合が低くなっている。

図表 II- 8 7 防災の満足度（クロス集計）





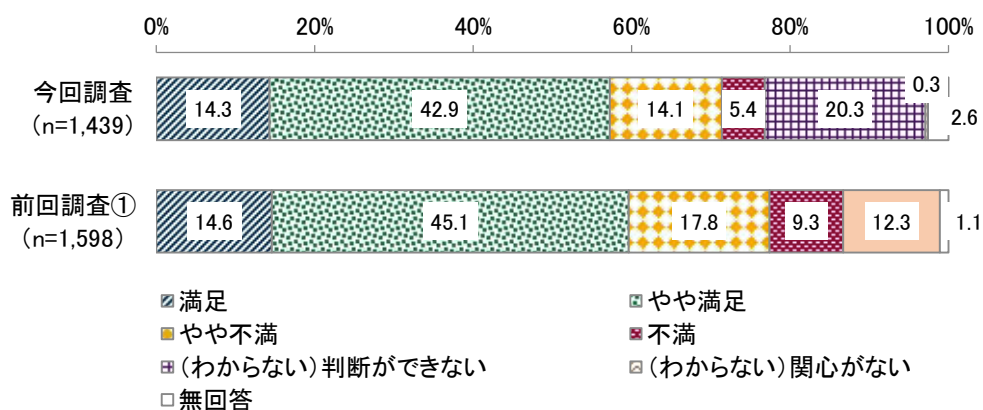


⑧ 防犯・交通安全・医療

「やや満足」が 42.9%で最も高く、次いで、「（わからない）判断ができない」が 20.3%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が上昇している。

図表 II-88 防犯・交通安全・医療の満足度

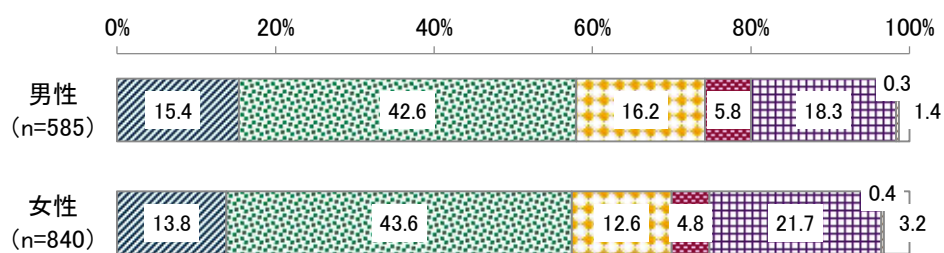


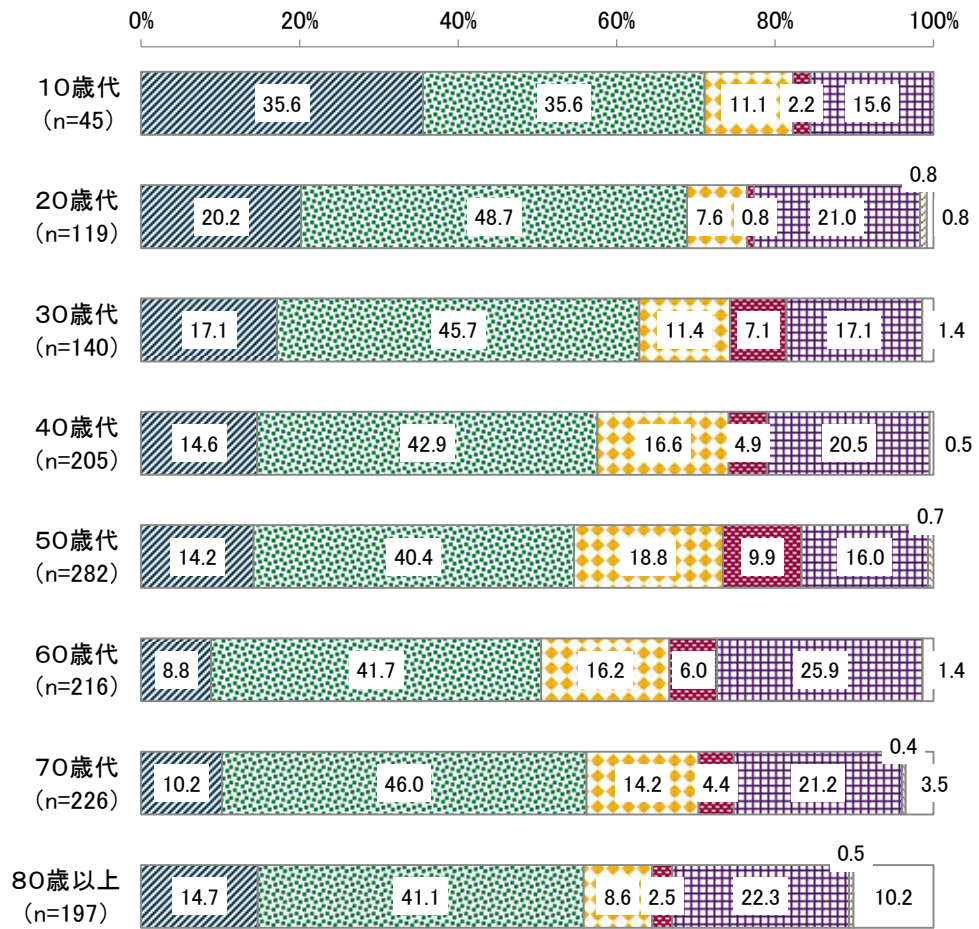
男性は女性よりも「やや不満」の割合が高くなっている。

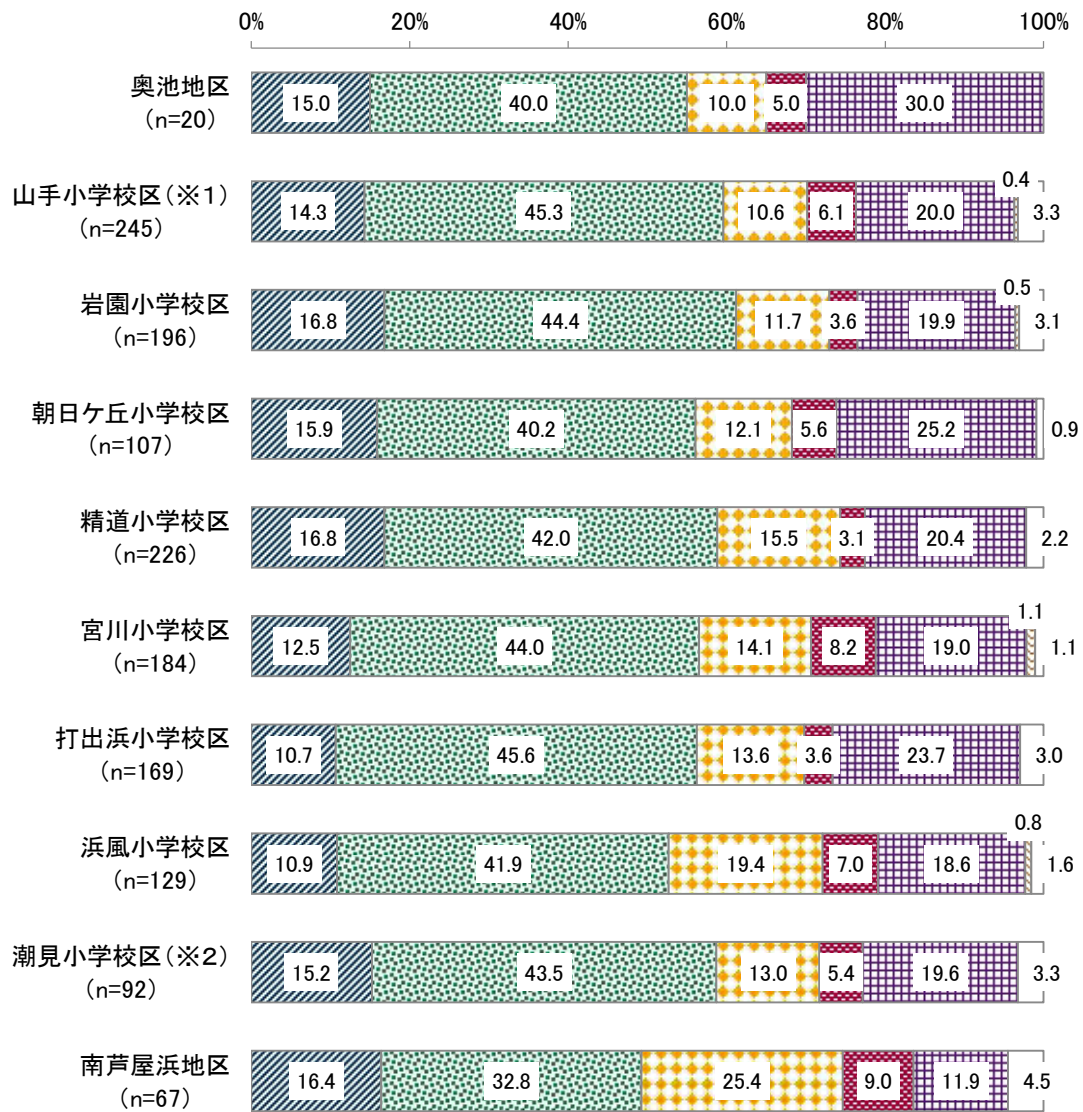
年代別にみると、60代、70代は他の年代と比較して「満足」の割合が低くなっている。

地区別にみると、「打出浜小学校区」「浜風小学校区」は、他の地域と比較して「満足」の割合が低くなっている。

図表 II-89 防犯・交通安全・医療の満足度（クロス集計）





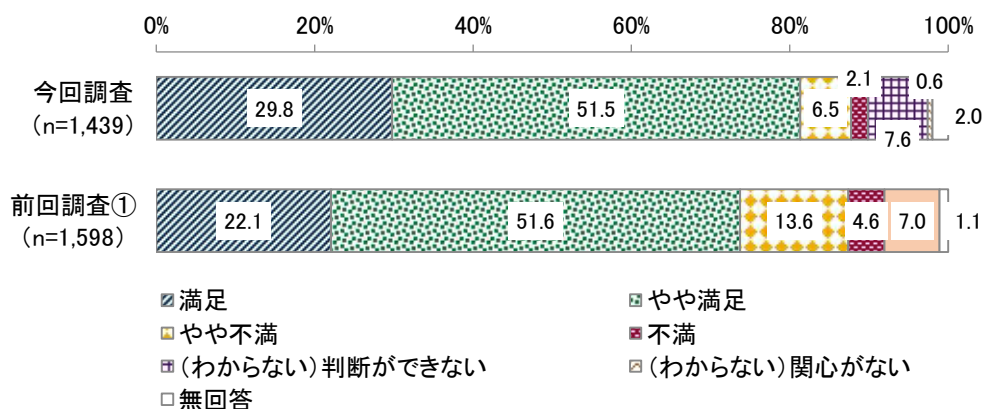


⑨ 自然環境

「やや満足」が 51.5%で最も高く、次いで、「満足」が 29.8%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 81.3%となっている。

前回調査①と比較すると、「満足」の割合が上昇し、「やや不満」「不満」の割合が低下している。

図表 II-9 0 自然環境の満足度

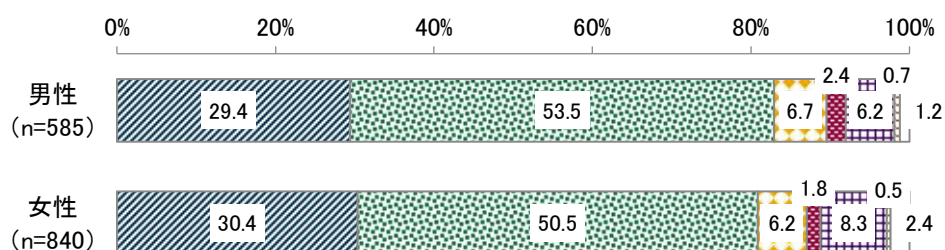


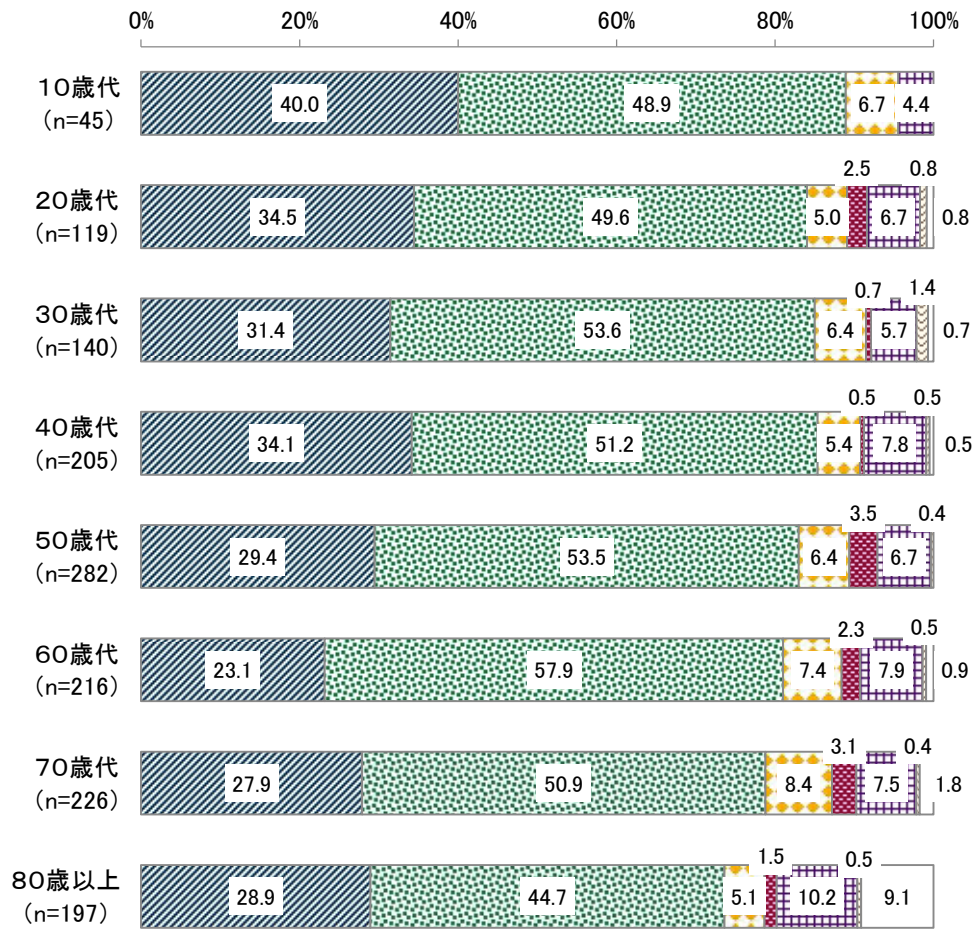
男女で大きな差異はみられない。

年代別にみると、60代は他の世代と比較して、「満足」の割合が低くなっている。

地区別にみると、「南芦屋浜地区」は、他の地域と比較して「満足」の割合が低くなっている。

図表 II-9 1 自然環境の満足度（クロス集計）



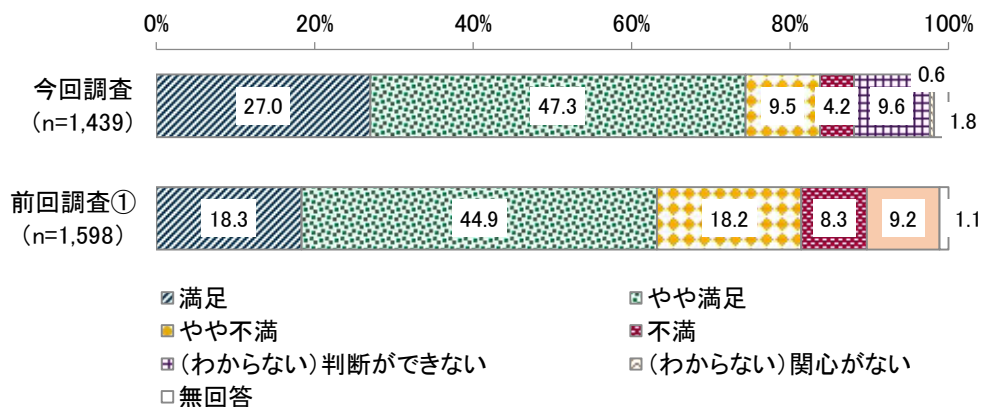


⑩ 都市計画

「やや満足」が 47.3%で最も高く、次いで、「満足」が 27.0%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 74.3%となっている。

前回調査①と比較すると、「満足」「やや満足」の割合が上昇し、「やや不満」「不満」の割合が低下している。

図表 II-9 2 都市計画の満足度

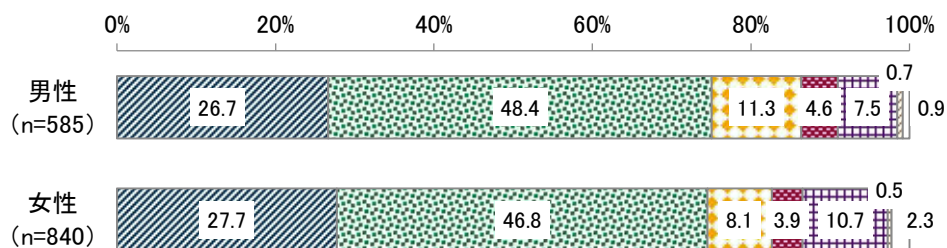


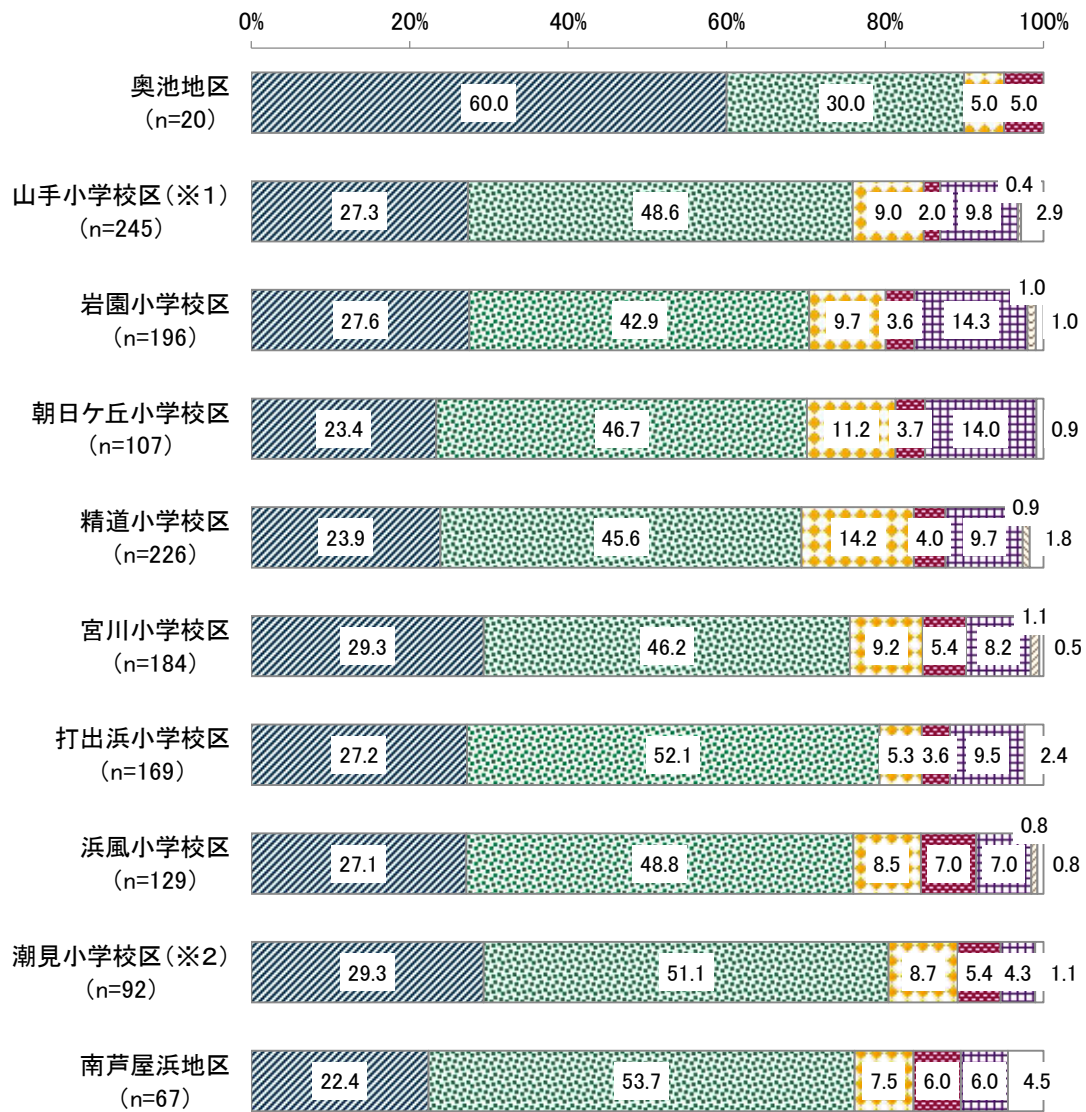
男性は女性と比較して「やや不満」の割合が少し高くなっている。

年代別にみると、60代は他の世代と比較して「満足」の割合が低くなっている。

地区別で大きな差異はみられない。

図表 II-9 3 都市計画の満足度（クロス集計）



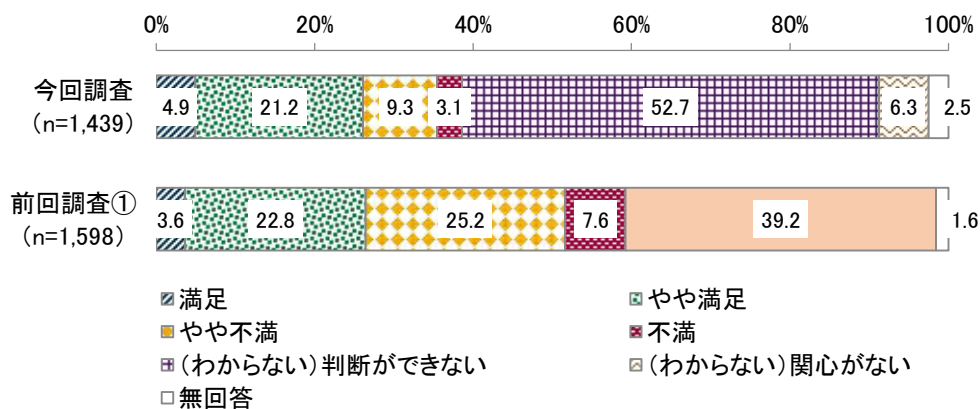


⑪ 地域コミュニティ

「（わからない）判断ができない」が 52.7%で最も高く、次いで、「やや満足」が 21.2%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 26.1%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に増加している。

図表 II-9 4 地域コミュニティの満足度

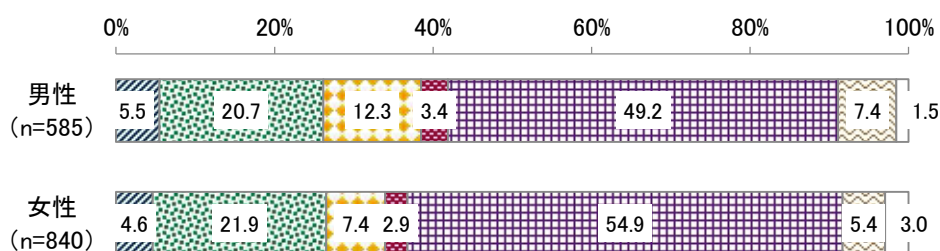


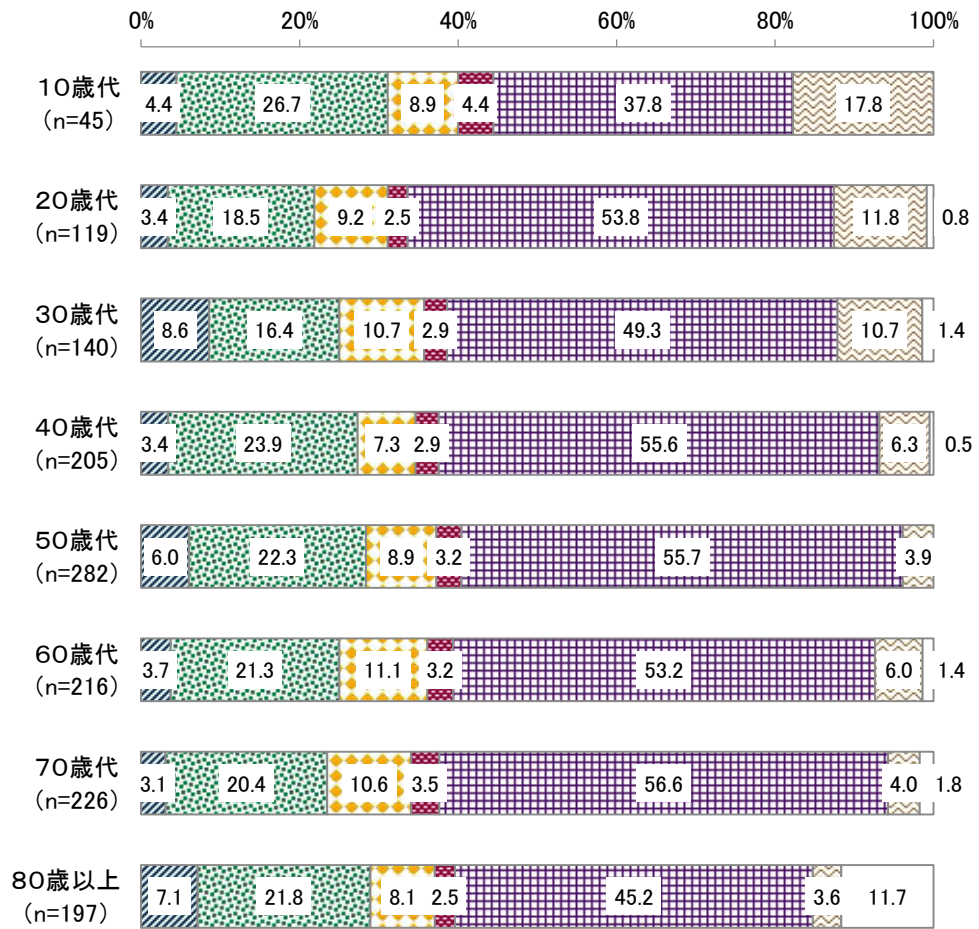
男性は女性よりも「やや不満」の割合が高くなっている。

年代別にみると、10 代から 30 代は、他の世代と比較して「わからない（関心が無い）」の割合が高くなっている。

地区別にみると、「潮見小学校区」は他の地域と比較して「満足」「やや満足」の肯定的な回答をした割合が高くなっている。

図表 II-9 5 地域コミュニティの満足度（クロス集計）



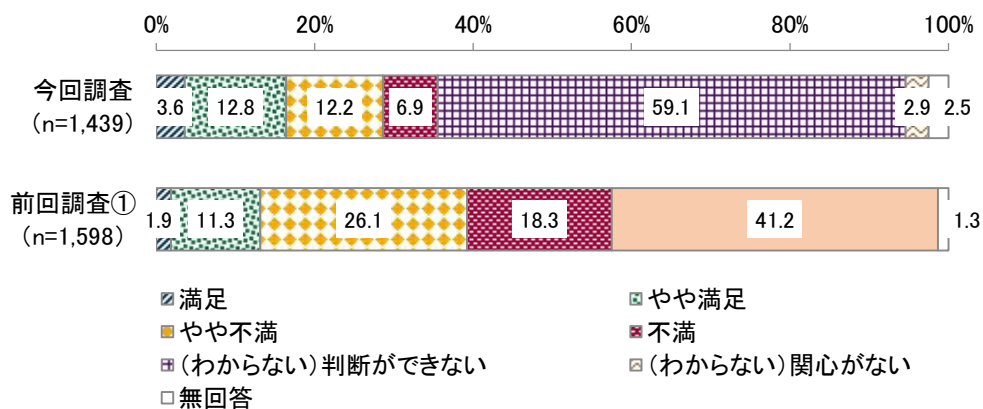


⑫ 行財政運営

「（わからない）判断ができない」が 59.1%で最も高く、次いで、「やや満足」が 12.8%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 16.4%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや不満」「不満」の割合が低下し、「わからない」の割合が大幅に上昇している。

図表 II-9 6 行財政運営の満足度

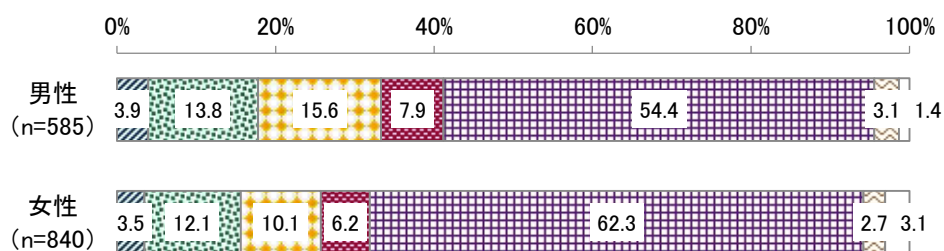


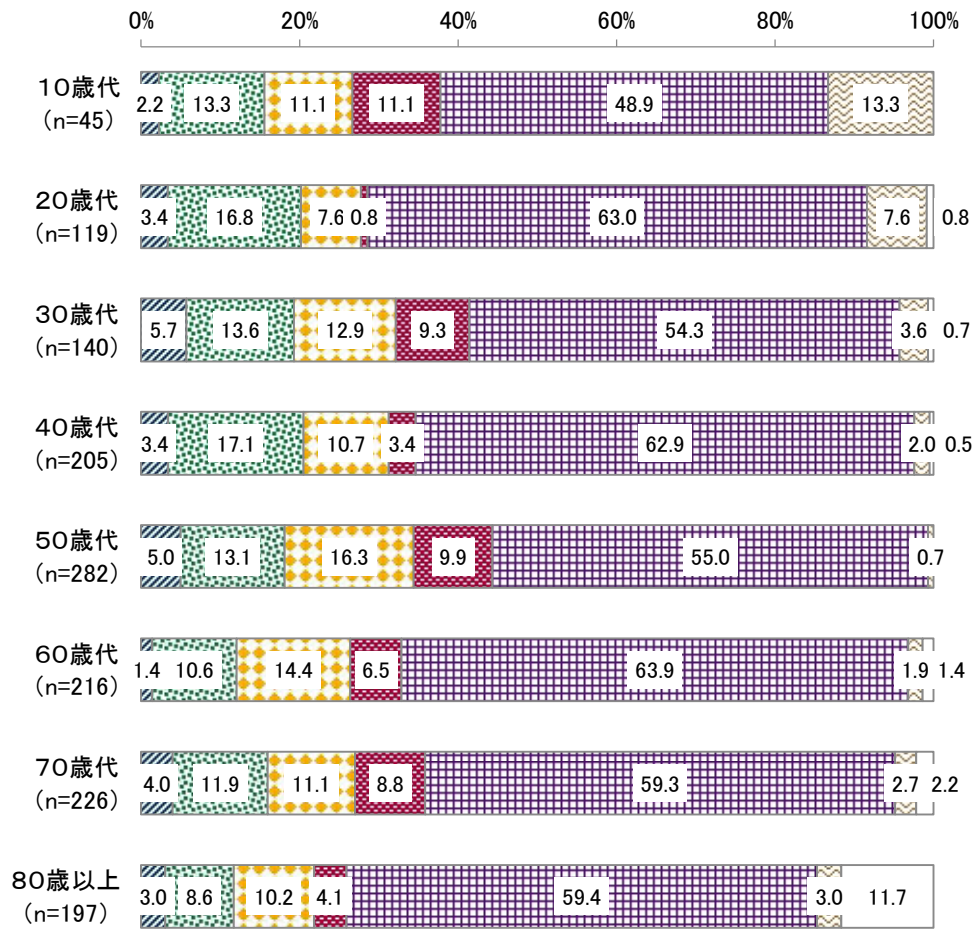
男性は女性よりも「わからない」の割合が低くなっている。

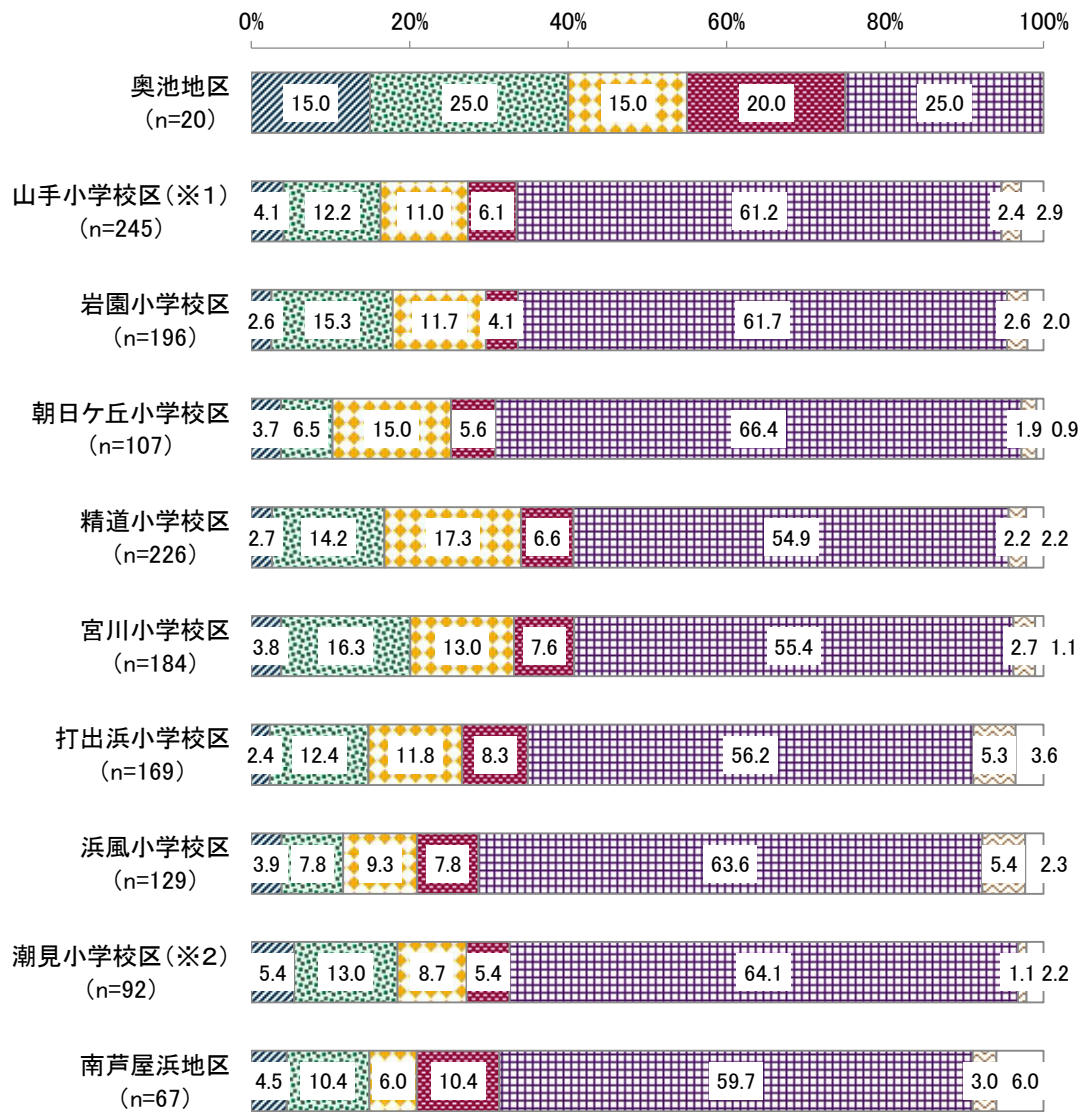
年代別にみると、30 歳代、50 歳代は、他の世代と比較して「不満」「やや不満」と否定的な回答をした割合が高くなっている。

地区別にみると、「朝日ヶ丘小学校区」「精道小学校区」は他の地域と比較して、「やや不満」と回答した割合が高くなっている。

図表 II-9 7 行財政運営の満足度（クロス集計）





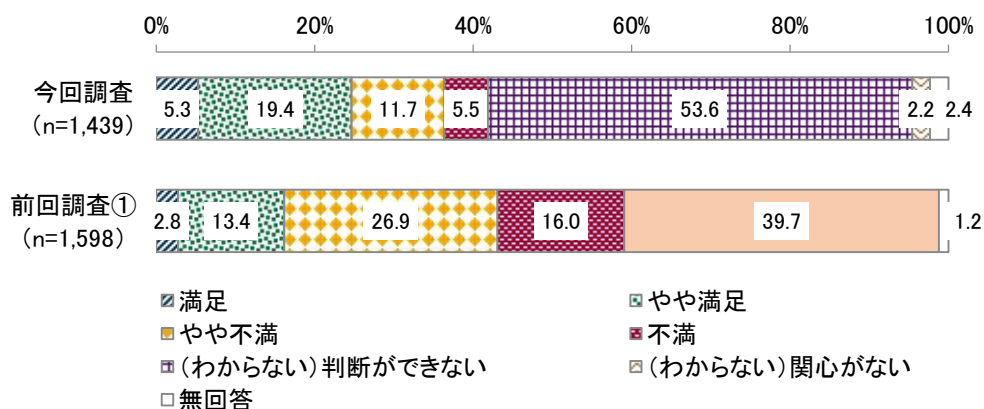


⑬ 行政経営の柔軟性

「（わからない）判断ができない」が 53.6%で最も高く、次いで、「やや満足」が 19.4%となっている。「満足」と「やや満足」の合計では 24.7%となっている。

前回調査①と比較すると、「やや満足」「わからない」の割合が上昇し、「やや不満」「不満」の割合は減少している。

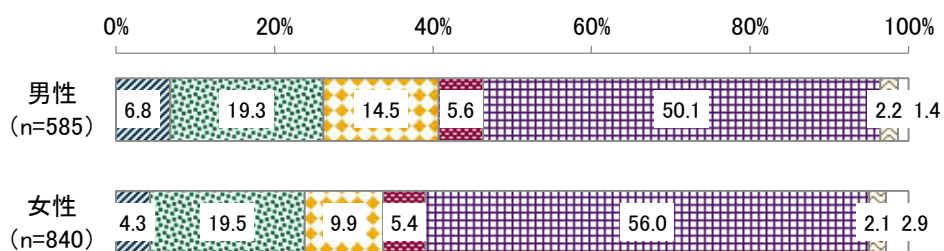
図表 II- 9 8 行政経営の柔軟性の満足度

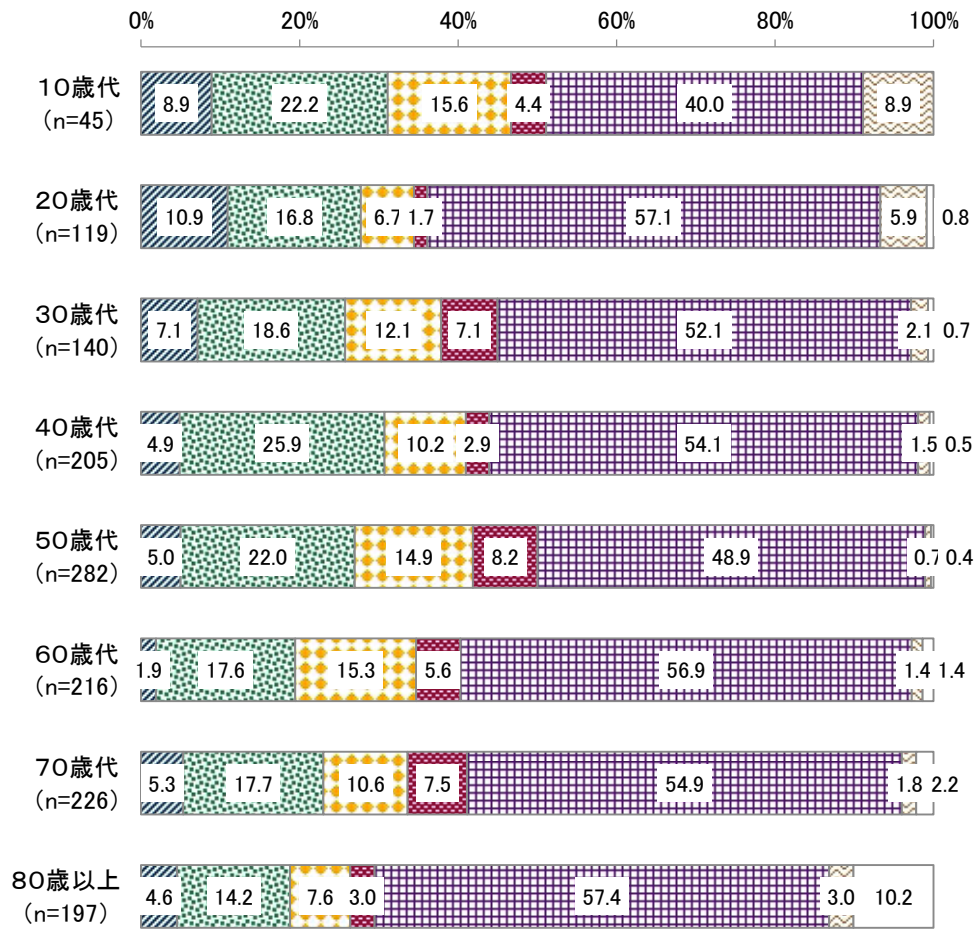


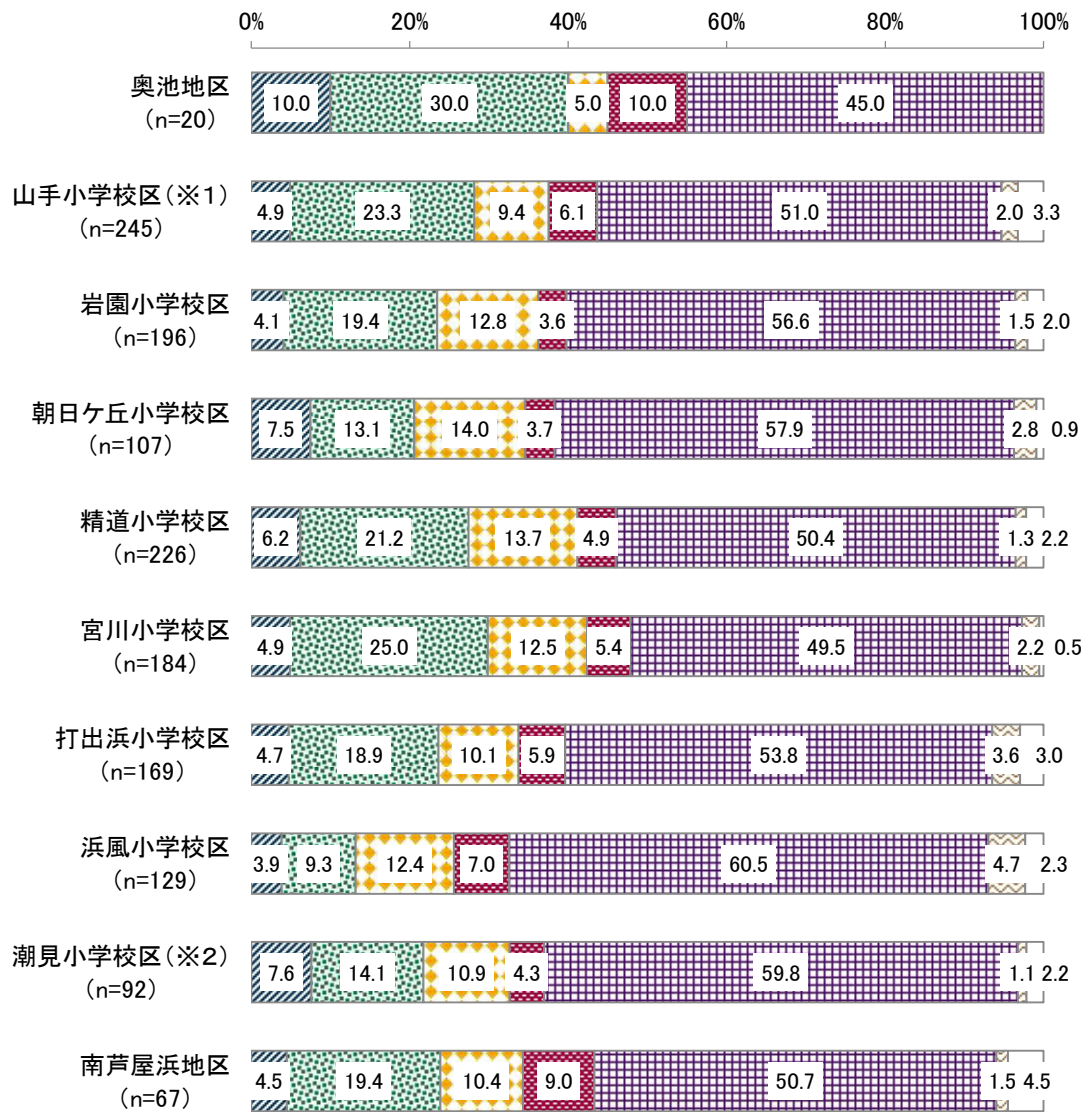
男性は女性よりも「やや不満」と回答した割合が高く、「わからない」と回答した割合が低くなっている。年代別にみると、20 代、80 代は、他の年代と比較して「やや不満」「不満」と否定的な回答をした割合が低くなっている。

地区別にみると、「浜風小学校区」は他の地区と比較して「わからない」と回答した割合が高くなっている。

図表 II- 9 9 行政経営の柔軟性の満足度（クロス集計）





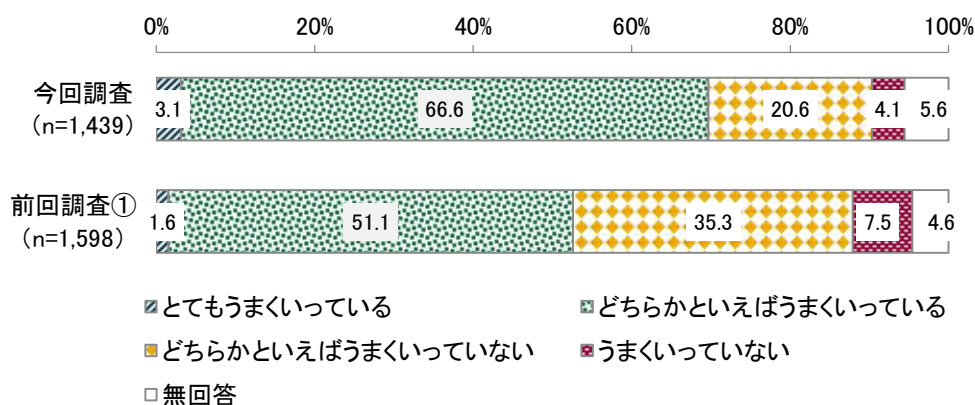


(2) 問 30 芦屋市の現状の評価

「どちらかといえばうまくいっている」の割合が最も高く 66.6%となっている。次いで、「どちらかといえばうまくいっていない（20.6%）」、「うまくいっていない（4.1%）」となっている。

前回調査①と比較すると、「どちらかといえばうまくいっている」の割合が大幅に上昇し、「どちらかといえばうまくいっていない」の割合が大幅に低下し、「うまくいっていない」の割合が低下している。

図表 II-100 芦屋市の現状の評価

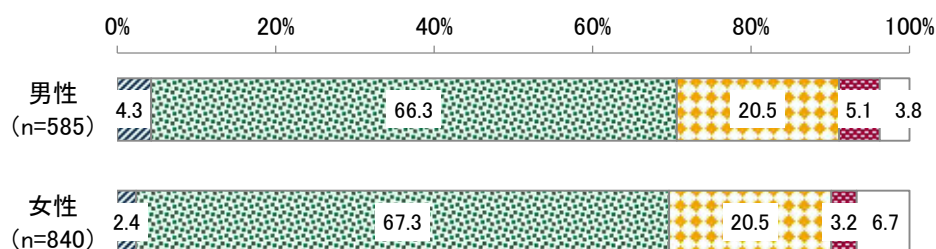


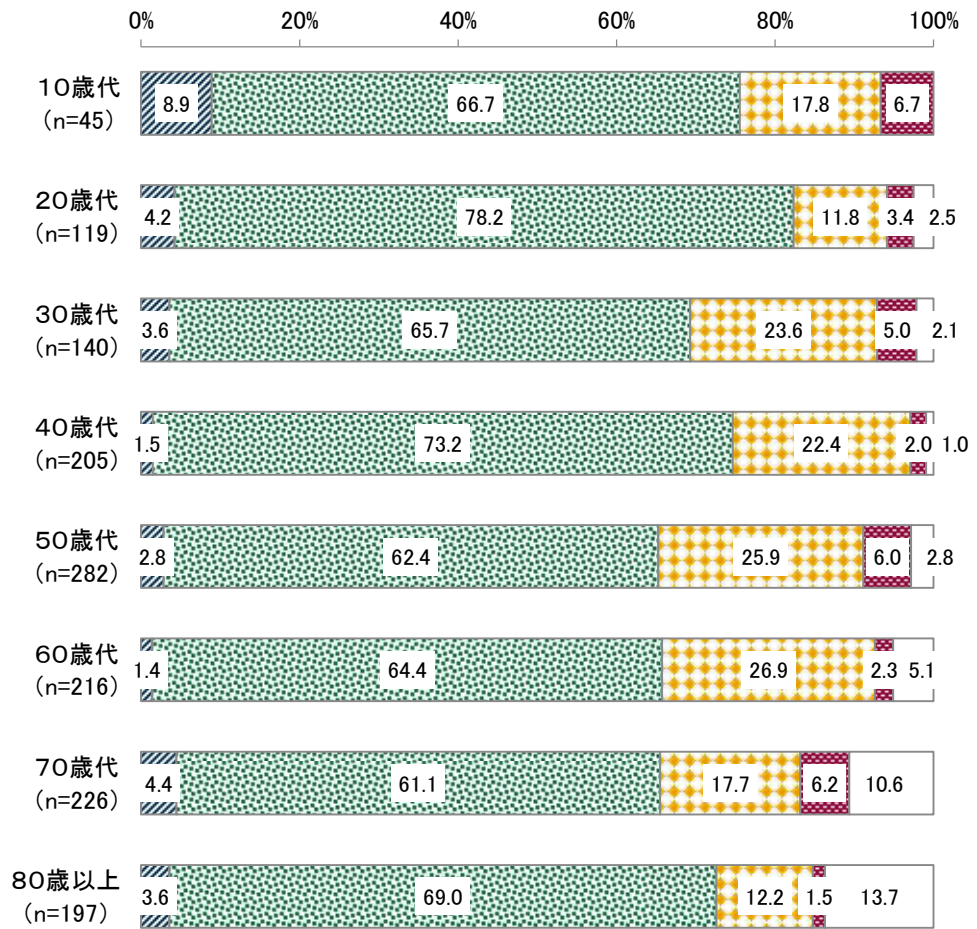
男女で大きな差異はみられない。

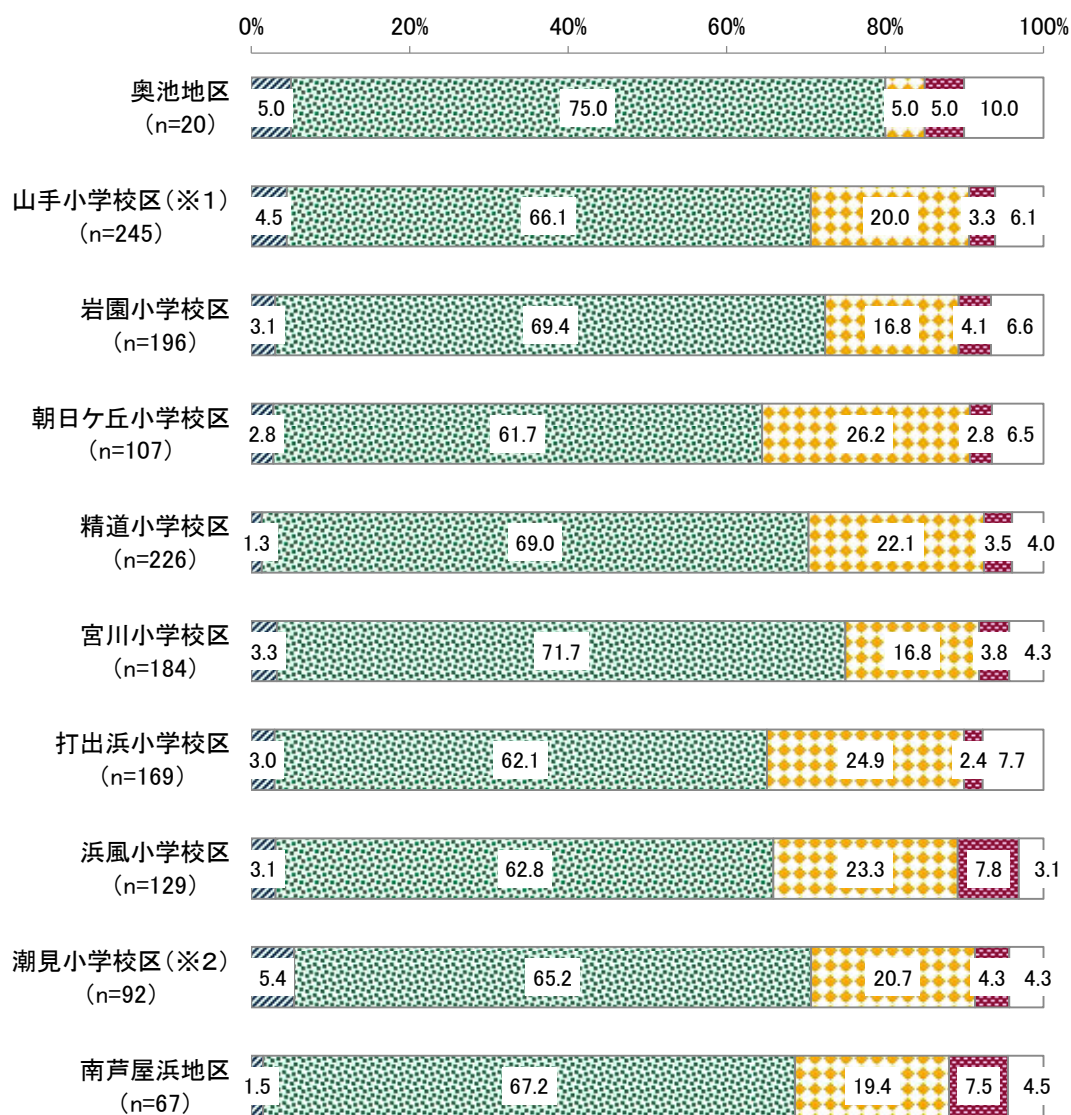
年代別にみると、20代は他の年代と比較して、「とてもうまくいっている」「どちらかといえばうまくいっている」の肯定的な回答をした割合が高くなっている。

地区別にみると、「朝日ヶ丘小学校区」「打出浜小学校区」「浜風小学校区」は他の地域と比較して「とてもうまくいっている」「どちらかといえばうまくいっている」の肯定的な回答をした割合が低くなっている。

図表 II-101 芦屋市の現状の評価（クロス集計）





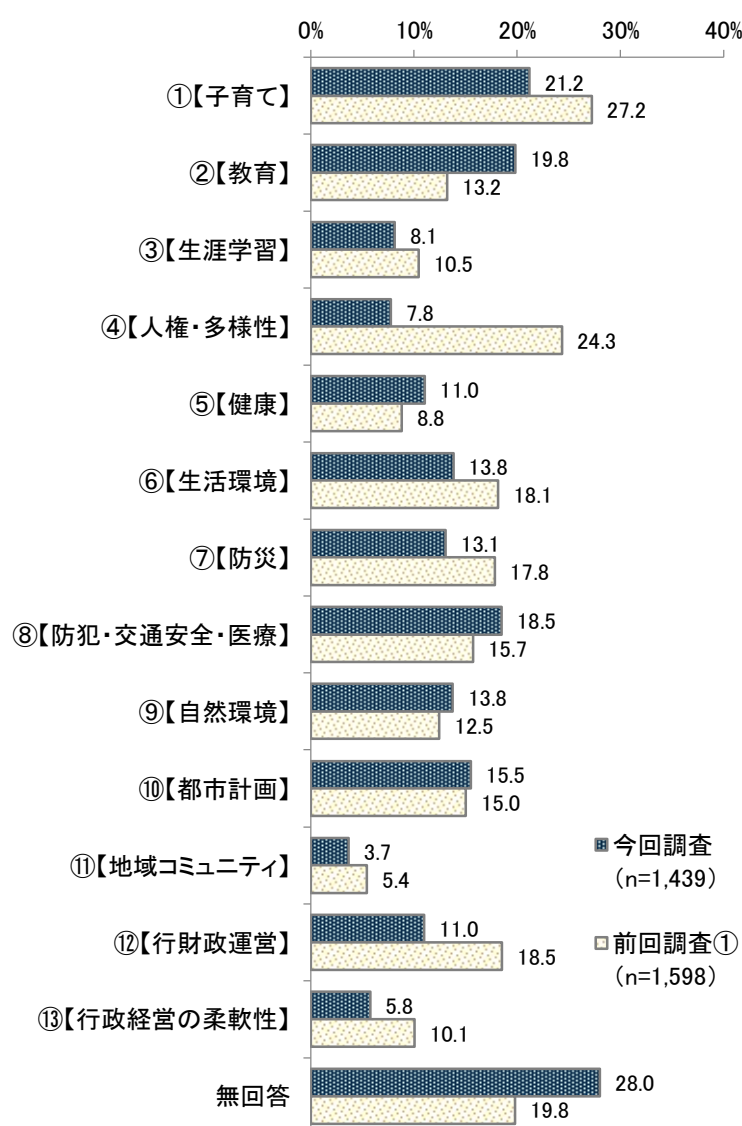


(3) 問 31 魅力創出のため今後力を入れるべき施策目標（3つまで選択）

「①【子育て】家庭環境に応じて子育てできる制度などが整っており、安心して子育てできる。」の割合が最も高く 21.2%となっている。次いで、「②【教育】時代に応じた質の高い教育が平等に受け取ることができ、こどもや若者が心身ともに健全に成長し社会で活躍できる環境が整っている。（19.8%）」、「⑧【防犯・交通安全・医療】犯罪や交通事故が起こりにくいまちになっている。また、必要な時に適切な医療を受けることができる。（18.5%）」となっている。

前回調査①と比較すると、「教育」の割合が上昇し、「人権・多様性」の割合が大幅に低下し、「子育て」「生活環境」「防災」「行財政運営」「行政経営の柔軟性」の割合が低下している。

図表 II-102 魅力創出のため今後力を入れるべき施策目標



図表 II- 103 魅力創出のため今後力を入れるべき施策目標（クロス集計）

(%)

		調査数	① 【子育て】	② 【教育】	③ 【生涯学習】	④ 【多様な人権・性】	⑤ 【健康】	⑥ 【生活環境】	⑦ 【防災】	⑧ 【医療・交通安全・防犯】
市全体		1,439	21.2	19.8	8.1	7.8	11.0	13.8	13.1	18.5
性別	男性	585	23.8	20.7	7.4	6.5	12.1	16.6	13.8	21.5
	女性	840	19.5	19.4	8.8	8.8	10.2	12.1	12.7	16.5
年代別	10歳代	45	26.7	20.0	6.7	4.4	8.9	11.1	17.8	11.1
	20歳代	119	30.3	21.0	10.1	3.4	5.9	14.3	12.6	18.5
	30歳代	140	50.7	34.3	4.3	3.6	5.7	11.4	8.6	18.6
	40歳代	205	34.1	35.6	8.3	4.9	6.8	15.1	14.6	19.5
	50歳代	282	17.0	18.1	6.7	9.9	12.8	16.3	14.5	24.1
	60歳代	216	16.2	14.8	10.2	10.6	14.4	12.5	14.8	18.1
	70歳代	226	8.8	11.1	10.2	8.0	17.7	11.9	13.3	16.4
	80歳以上	197	5.6	10.2	7.6	11.2	9.1	14.2	10.2	14.2
居住地区	奥池地区	20	15.0	25.0	10.0	20.0	0.0	5.0	15.0	20.0
	山手小学校区(※1)	245	20.4	17.6	12.7	5.3	11.8	15.5	13.1	22.0
	岩園小学校区	196	19.9	22.4	6.1	6.6	8.7	15.3	10.2	20.9
	朝日ヶ丘小学校区	107	21.5	15.0	10.3	11.2	14.0	17.8	15.0	15.9
	精道小学校区	226	21.7	22.6	6.2	8.4	13.3	8.8	17.3	20.4
	宮川小学校区	184	26.6	18.5	8.7	8.2	8.7	16.3	11.4	15.2
	打出浜小学校区	169	22.5	21.9	10.1	10.1	11.8	13.6	12.4	14.8
	浜風小学校区	129	19.4	18.6	5.4	4.7	10.9	14.7	11.6	16.3
	潮見小学校区(※2)	92	17.4	15.2	3.3	6.5	13.0	9.8	13.0	17.4
	南芦屋浜地区	67	19.4	25.4	6.0	10.4	9.0	14.9	13.4	20.9

		⑨ 【環境】	⑩ 【都市計画】	⑪ 【地域コミュニティ】	⑫ 【行政運営】	⑬ 【行政の柔軟性】	無回答
市全体		13.8	15.5	3.7	11.0	5.8	28.0
性別	男性	15.6	16.9	3.8	12.6	5.8	22.9
	女性	12.5	14.4	3.7	10.0	5.7	31.0
年代別	10歳代	2.2	20.0	4.4	4.4	4.4	11.1
	20歳代	9.2	10.9	4.2	6.7	4.2	27.7
	30歳代	9.3	12.1	2.9	12.1	4.3	25.0
	40歳代	14.6	15.1	4.4	8.8	5.4	18.5
	50歳代	14.5	17.4	5.3	14.2	6.4	22.7
	60歳代	17.6	15.3	6.5	13.0	7.4	26.4
	70歳代	15.9	15.0	0.9	11.1	6.2	34.1
	80歳以上	13.2	17.3	1.0	9.6	5.1	46.2
居住地区	奥池地区	35.0	30.0	10.0	0.0	0.0	30.0
	山手小学校区(※1)	18.0	15.5	3.7	9.8	5.7	26.1
	岩園小学校区	12.8	14.3	3.6	13.3	6.1	30.6
	朝日ヶ丘小学校区	13.1	14.0	2.8	11.2	6.5	24.3
	精道小学校区	15.0	15.5	4.0	8.0	5.3	27.9
	宮川小学校区	12.0	12.0	2.7	14.1	5.4	27.2
	打出浜小学校区	11.8	11.2	5.3	11.8	6.5	27.2
	浜風小学校区	11.6	15.5	3.9	9.3	6.2	30.2
	潮見小学校区(※2)	12.0	22.8	3.3	16.3	4.3	32.6
	南芦屋浜地区	9.0	28.4	1.5	7.5	7.5	22.4

(4) 問 31 今後力を入れるべき施策目標を選んだ理由

全 13 施策目標に対して、1,553 件の意見が得られた（前回調査より 1,038 件減）。

意見数の多いものから順に、①【子育て】家庭環境に応じて子育てできる制度などが整っており、安心して子育てできる（214 件）、⑩持続可能なインフラ整備が進んでいる（199 件）、②自らの未来への道を切り拓く力が育っている（174 件）となっている。

図表 II-104 施策目標ごとの具体的意見の例

①誰もが安心して生み育てられる環境が充実している（意見数 214 件）（前回調査より 187 件減）

【主な記述】

- ・【選んだ理由】未来の投資となるため・こどもは大事である（47 件）
- ・安心して子育てができる支援施策・環境を充実させてほしい（39 件）
- ・子育て時の経済的支援をしてほしい（19 件）
- ・保育料無償化してほしい・保育料が高い（18 件）
- ・こどもが過ごせる場所・施設を充実させてほしい（14 件）
- ・【選んだ理由】子育てしやすい環境が必要であるため（12 件）
- ・他市のような施策を希望（12 件）
- ・教育無償化・負担軽減してほしい（10 件）
- ・若い・子育て世帯を増やすまちづくりが必要（9 件）
- ・期待・感謝の声（8 件）
- ・医療費無償化してほしい・医療費が高い（8 件）
- ・就学前施設等の整備をしてほしい（5 件）
- ・妊娠・出産時における環境を整備してほしい（5 件）
- ・申請の簡略化をしてほしい（2 件）
- ・地域・多世代交流をしてほしい（2 件）
- ・もっと子育て世代の意見を聞くべき（2 件）
- ・もっと PR してほしい（2 件）

②自らの未来への道を切り拓く力が育っている（意見数 174 件）（前回調査より 1 件減）

【主な記述】

- ・（学校）教育の質を充実させてほしい（46 件）
- ・期待の声（15 件）
- ・学生・若者への補助をしてほしい（14 件）
- ・教諭・教師の負担軽減が必要（12 件）
- ・【選んだ理由】こどもにとって教育は大事であるから（12 件）
- ・若い世代・子育て世代へ力を入れてほしい（12 件）
- ・【選んだ理由】教育は基礎だから（10 件）
- ・いじめ対策を充実させてほしい（7 件）
- ・不登校対策を希望（6 件）
- ・学区の見直しを希望（5 件）
- ・一人ひとりにあった教育をしてほしい（5 件）

- ・ 学校施設を充実させてほしい（4 件）
- ・ 平等な教育機会の確保すべき（格差をなくす）（4 件）
- ・ 昔からの対応を変えるべきである（3 件）
- ・ 英語教育に力を入れるべき（3 件）
- ・ 学習環境を改善してほしい（3 件）
- ・ 学校までが遠い（2 件）
- ・ 学童に関する要望（2 件）
- ・ 学びの場が欲しい（2 件）
- ・ こどもにもっと教育をしてほしい（2 件）
- ・ 「ちよどの学び」には反対である（2 件）
- ・ 学校制度に新たな考え方を入れるべき（2 件）
- ・ もっと参画したい（1 件）

③生涯を通じた学びの文化が醸成されている（意見数 91 件）（前回調査より 55 件減）
--

【主な記述】

- ・ イベント・企画を充実させてほしい（16 件）
- ・ 【選んだ理由】地域の発展につながるから（11 件）
- ・ 図書館・利用環境を充実させてほしい（9 件）
- ・ 周知・啓発が必要（7 件）
- ・ 施設が少ない（6 件）
- ・ 【選んだ理由】高齢者施策として重要だから（6 件）
- ・ スポーツ施設を整備してほしい（6 件）
- ・ 学びの場を充実させてほしい（5 件）
- ・ 利用しやすい(このまま維持してほしい)（5 件）
- ・ 美術博物館を充実させてほしい（5 件）
- ・ スポーツを充実させてほしい（5 件）
- ・ （施設やイベントが）近場であればうれしい（4 件）
- ・ 若者に対する文化施策が必要（3 件）
- ・ 世代間交流を促進させてほしい（3 件）

④あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる（意見数 69 件）（前回調査より 189 件減）

【主な記述】

- ・ 高齢者が暮らしやすいまちづくりが必要（25 件）
- ・ 障がい者が暮らしやすいまちづくりが必要（15 件）
- ・ あらゆる人が暮らしやすいまちづくりが必要（8 件）
- ・ 外国人が暮らしやすいまちづくりが必要（6 件）
- ・ 【選んだ理由】多様性・相互理解が大事であるため（5 件）
- ・ 啓発・広報を充実させてほしい（4 件）
- ・ 福祉を充実してほしい（2 件）
- ・ 【選んだ理由】現在、取組が弱いと思っているため（2 件）
- ・ 弱者でない者の負担を多くしないでほしい（1 件）

- ・ 人権を大切にしてほしい（1 件）

⑤健康になるまちづくりが進んでいる（意見数 66 件）（前回調査より 40 件減）

【主な記述】

- ・ 医療資源を充実させてほしい（17 件）
- ・ 健康イベント・企画を充実させてほしい（15 件）
- ・ 【選んだ理由】健康は生きるため大事である（12 件）
- ・ 【選んだ理由】高齢者が多いまちであるため（5 件）
- ・ 啓発・広報を充実させてほしい（5 件）
- ・ 施策に対するお礼（4 件）
- ・ ワクチン・予防接種に関する要望（3 件）
- ・ 健康診断・検診を充実させてほしい（3 件）
- ・ こども・若者のイベントが不足している（2 件）

⑥良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている（意見数 129 件）（前回調査より 100 件減）

【主な記述】

- ・ カラス対策が必要（20 件）
- ・ 商業施設・飲食店などを充実させてほしい（15 件）
- ・ 【選んだ理由】快適な環境・街並みを維持してほしいため（12 件）
- ・ 喫煙マナーが悪い・受動喫煙対策をしてほしい（12 件）
- ・ ごみ収集回数・方法を検討してほしい（12 件）
- ・ ごみ分別ルールを研究・対策してほしい（11 件）
- ・ 【選んだ理由】芦屋の良さを活かしてほしい（8 件）
- ・ ごみの置き場所を検討してほしい（7 件）
- ・ (ポイ捨てなど)マナーが守れていない（6 件）
- ・ 生態系の保全をしてほしい（5 件）
- ・ 南北格差がある（5 件）
- ・ ごみ袋を見直してほしい（4 件）
- ・ ペット、動物に関する要望（4 件）
- ・ 地域活性化の取組をしてほしい（3 件）
- ・ あしや温泉に関する要望（2 件）
- ・ 良い生活環境であることを望む（2 件）
- ・ 行政サービスを向上してほしい（1 件）

⑦災害に強いまちづくりが進んでいる（意見数 103 件）（前回調査より 115 件減）

【主な記述】

- ・ 防災対策を充実させてほしい（15 件）
- ・ 啓発・広報を充実させてほしい（14 件）
- ・ 無電柱化を進めてほしい（12 件）
- ・ 南海トラフなど地震対策が必要（9 件）
- ・ 水害対策が必要（9 件）

- ・【選んだ理由】災害はいつ起こるかわからないから（8 件）
- ・【選んだ理由】被災時の助け合いが必要であるため（5 件）
- ・避難場所を充実させてほしい（5 件）
- ・防災無線が聞こえづらい（5 件）
- ・災害が不安である（4 件）
- ・避難訓練を充実させてほしい（3 件）
- ・阪神・淡路大震災の教訓を伝えることが必要（3 件）
- ・【選んだ理由】自治体の役割であるため（2 件）
- ・組織体制の確立が必要である（2 件）
- ・防災意識の向上が必要（2 件）
- ・土砂災害対策が必要（2 件）
- ・無電柱化には反対（1 件）
- ・【選んだ理由】高齢者が多いため（1 件）
- ・自身は対策をしている（1 件）

⑧日常の安全安心が確保されている（意見数 157 件）（前回調査より 66 件減）

【主な記述】

- ・医療体制を充実させてほしい（33 件）
- ・バイク・車のスピード違反・路上駐車など違反が多い（27 件）
- ・【選んだ理由】犯罪が増えているため（15 件）
- ・自転車のルール違反が多い（13 件）
- ・街灯が少ない、まちが暗い（13 件）
- ・犯罪対策をしてほしい（12 件）
- ・防犯カメラの設置を希望（11 件）
- ・外国人に関するご意見（7 件）
- ・【選んだ理由】芦屋市の魅力と感じているため（6 件）
- ・安心して暮らせる町を希望（5 件）
- ・不審者がいる地域がある（5 件）
- ・防犯パトロールをしてほしい（4 件）
- ・【選んだ理由】安心したいため（4 件）
- ・街灯が明るすぎ（1 件）
- ・啓発・広報を充実させてほしい（1 件）

⑨住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている（意見数 141 件）（前回調査より 35 件減）

【主な記述】

- ・緑が多すぎる・管理ができていない（29 件）
- ・美しい景観をこのまま維持してほしい（19 件）
- ・緑をもっと増やしてほしい（16 件）
- ・公園を整備してほしい（16 件）
- ・【選んだ理由】景観に魅力があるから（13 件）
- ・芦屋川及び川沿いを整備してほしい（12 件）
- ・騒音対策をしてほしい（5 件）

- ・【選んだ理由】住みやすいまちとして魅力がある（5 件）
- ・空き家対策をしてほしい（5 件）
- ・南護岸をもっと活用してほしい（4 件）
- ・芦屋のイメージを大切にしてほしい（4 件）
- ・建物の建設についての要望（4 件）
- ・景観が悪いところがある（2 件）
- ・もっと PR してほしい（2 件）
- ・【選んだ理由】もっとより良くしてほしい（2 件）
- ・【選んだ理由】これ以上は望まない（2 件）
- ・看板の規制をしてほしい（1 件）

⑩持続可能なインフラ整備が進んでいる（意見数 199 件）（前回調査より 13 件減）

【主な記述】

- ・道路環境を整備してほしい（30 件）
- ・バスを増便してほしい（27 件）
- ・歩道を整備・修繕してほしい（24 件）
- ・JR 芦屋駅南地区再開発への期待（15 件）
- ・ごみ処理場に関する要望（12 件）
- ・駅・駅周辺の交通対策が必要（12 件）
- ・交通利便性を向上してほしい（11 件）
- ・自転車レーンを整備してほしい（10 件）
- ・パイプラインの維持・整備してほしい（9 件）
- ・駐輪場を増やしてほしい（9 件）
- ・JR 芦屋駅南地区再開発への不満（8 件）
- ・【選んだ理由】インフラ整備は大事である（7 件）
- ・長期を見据え検討してほしい（5 件）
- ・水道・ガス管などについてのご意見（4 件）
- ・設備の老朽化が進んでいる（3 件）
- ・土地・施設を活用してほしい（3 件）
- ・【選んだ理由】十分整備されているため（3 件）
- ・橋梁の整備・修繕してほしい（3 件）
- ・不必要な工事が多い（2 件）
- ・パイプラインは不要である（1 件）
- ・南芦屋浜の整備について（1 件）

⑪協働の意欲が高まり地域住民主体のまちづくりが進んでいる（意見数 48 件）（前回調査より 31 件減）

【主な記述】

- ・市などの活動における周知不足（12 件）
- ・地域イベントを充実させてほしい（8 件）
- ・地域差や年代差などがある(高齢者が多い)（5 件）
- ・制度を構築すべき（5 件）

- ・市が関わり合いを持つべきである(地域住民の意見を聞くなど) (5 件)
- ・自治会に関する意見 (4 件)
- ・もう少し関わり合いを持ちたい (3 件)
- ・【選んだ理由】困ったときに助け合うため (2 件)
- ・あまり関わりあいたくない (2 件)
- ・柔軟性に欠ける (1 件)
- ・自治会の意見が反映されない (1 件)

⑫人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている (意見数 74 件) (前回調査より 161 件減)

【主な記述】

- ・【選んだ理由】財政の健全化を希望しているため (13 件)
- ・判断できない・情報不足である (13 件)
- ・長期的に計画を立ててほしい (8 件)
- ・人口減少社会への対策をすべきである (7 件)
- ・子育て世帯が住みやすい施策を充実させてほしい (5 件)
- ・税収を増やしていくべき (4 件)
- ・芦屋らしさを PR してほしい (3 件)
- ・高齢化社会への対策をすべきである (3 件)
- ・職員への期待 (3 件)
- ・コンパクトな市を目指すべき (3 件)
- ・【選んだ理由】芦屋市に住みたいため (2 件)
- ・応益負担すべき (2 件)
- ・職員対応に対する要望 (2 件)
- ・ふるさと納税を活用すべき (2 件)
- ・住みやすいまちづくりを希望 (1 件)
- ・外部意見を取り入れてほしい (1 件)
- ・施設を分散してほしい (1 件)
- ・指定管理制度を見直してほしい (1 件)

⑬急速な社会変化に対応できる組織となっている (意見数 30 件) (前回調査より 103 件減)

【主な記述】

- ・情報発信をしてほしい (8 件)
- ・パワハラをなくすべき (4 件)
- ・市への期待・お礼 (5 件)
- ・【選んだ理由】臨機応変の対応が必要 (2 件)
- ・住民税が高い (2 件)
- ・外部委託が多い (1 件)
- ・信頼できる組織になってほしい (1 件)
- ・職員のやる気をおこさせる給与制度にすべき (1 件)
- ・デジタル化は重要である (1 件)
- ・行政手続きに時間がかかる (1 件)

- ・ 企業を誘致すべき（1 件）
- ・ 評価が難しい（1 件）
- ・ 市内在住職員が少ない（1 件）
- ・ 庁内連携が必要（1 件）

その他（意見数 58 件）

【主な記述】

- ・ 議会に対する要望（7 件）
- ・ 市長への期待（2 件）
- ・ その他・特になし（49 件）

(5) 問 29×問 31 評点と重要度による散布図の提示

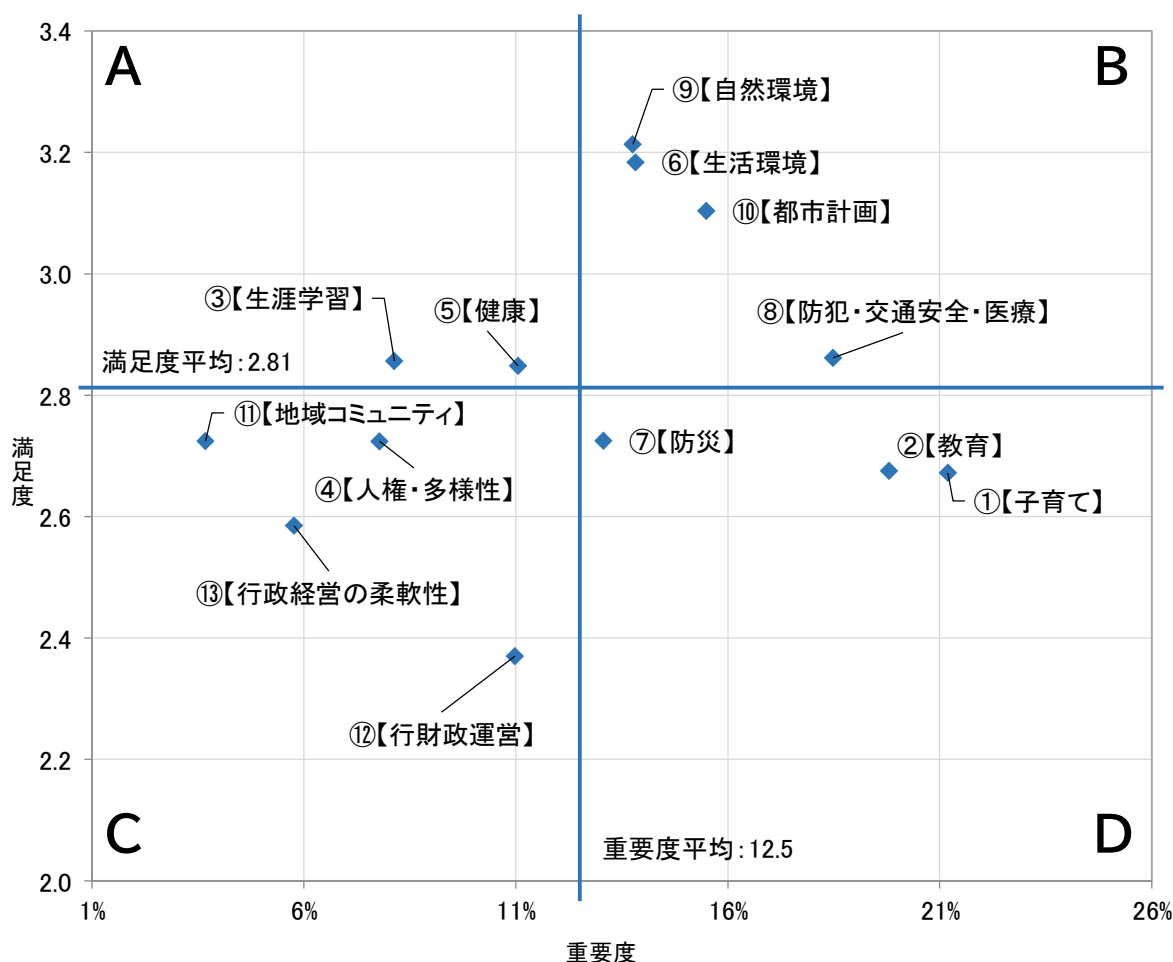
13 項目の施策目標について、

- ・縦軸を満足度とし、「満足」に 4 点、「やや満足」に 3 点、「やや不満」に 2 点、「不満」に 1 点の係数をかけ、母数（選択した回答者の数）で割って平均した評点を示す。
- ・横軸を重要度とし、問 31 において 13 項目の中から選ばれた、今後力を入れるべき施策目標（3 つ選択）の出現率を示す。

散布図を平均値で 4 象限に区分し、相対的な位置づけを明らかにする。

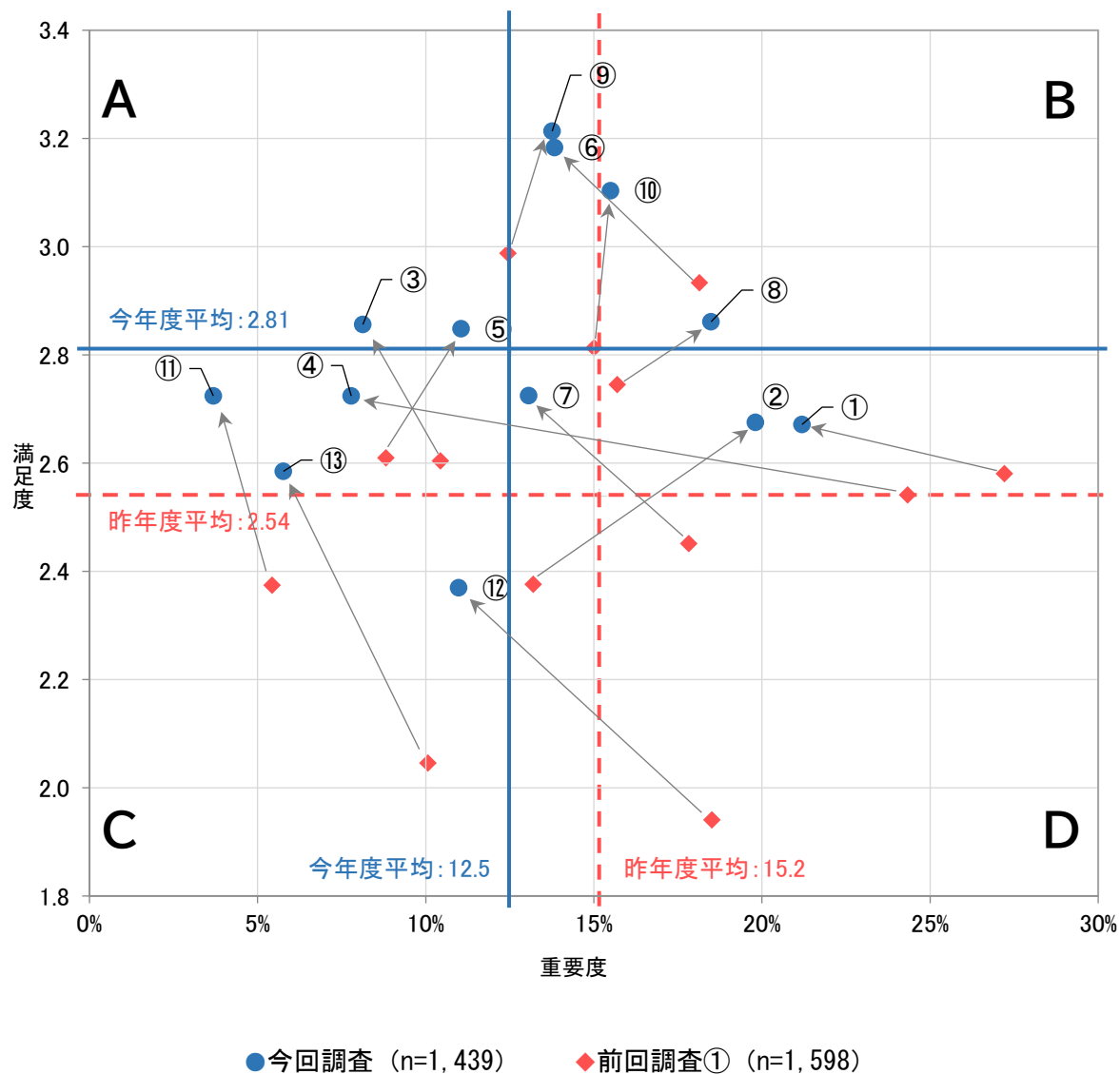
- ・象限 A …満足度が高く、重要度が低い⇒施策が評価され、緊急性は低いと意識される分野
- ・象限 B …満足度・重要度ともに高い⇒施策が評価されているが、さらに発展が求められる分野
- ・象限 C …満足度・重要度ともに低い⇒施策への評価は低く、関心も低い分野
- ・象限 D …満足度が低く、重要度が高い⇒施策への評価が低く、重点的な取組が求められる分野

図表 II-105 芦屋市の現状の評価



評点と重要度による散布図を前回調査①と比較した結果、満足度の平均は 0.27 点上がっており、重要度の平均は 2.7 ポイント下がっている。

図表 II-106 芦屋市の現状の評価（前回調査①との比較）

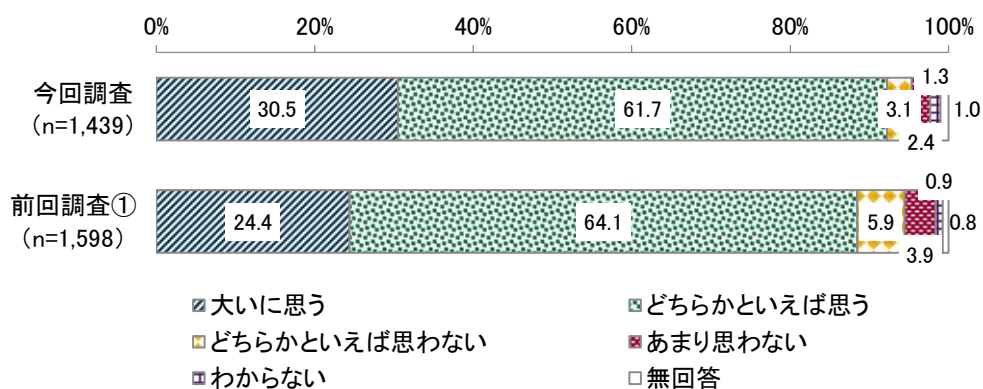


(6) 問 32 美しく清潔で快適なまちだと思うか

「どちらかといえば思う」の割合が最も高く 61.7%となっている。次いで、「大いに思う（30.5%）」、「どちらかといえば思わない（3.1%）」となっている。

前回調査①と比較すると、「大いに思う」の割合が上昇し、「どちらかといえば思わない」の割合が低下している。

図表 II- 107 美しく清潔で快適なまちだと思うか

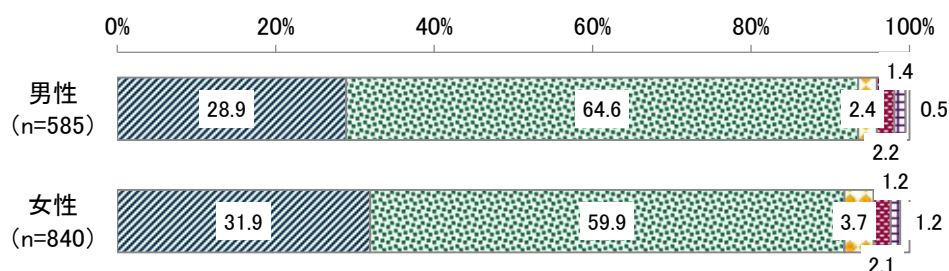


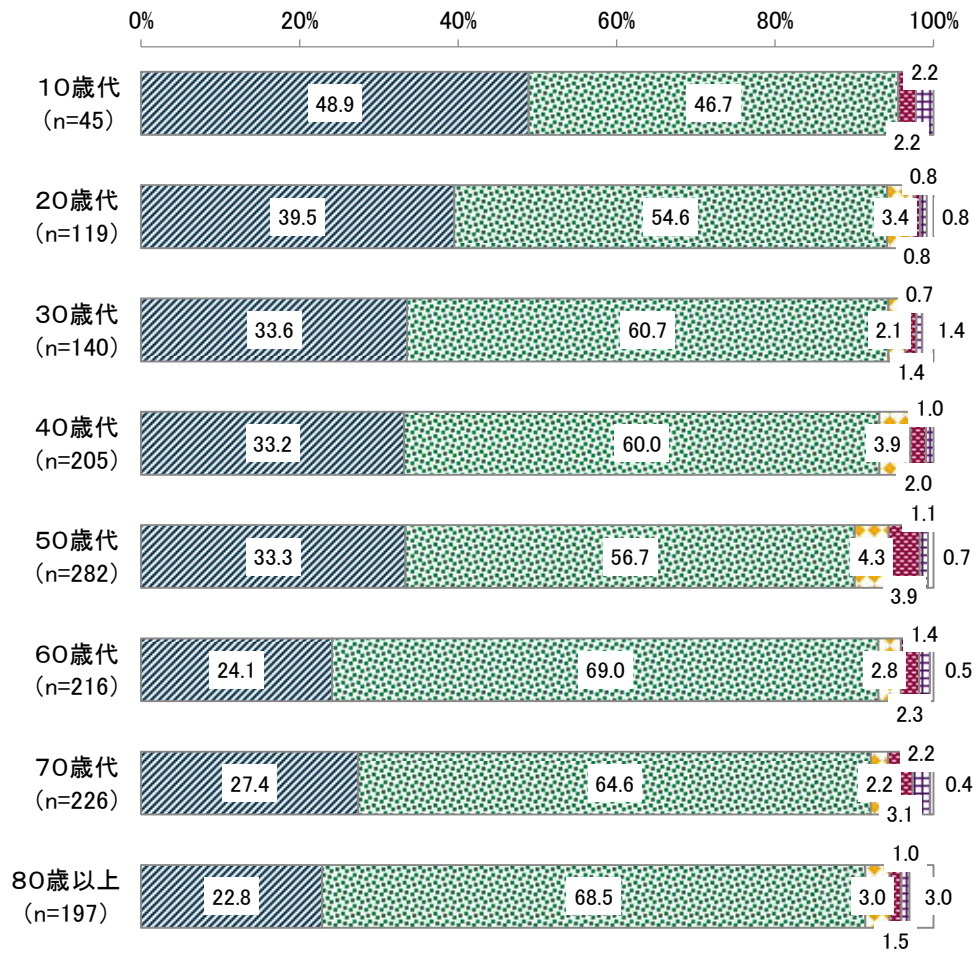
女性は男性よりも美しく清潔で快適なまちだと「大いに思う」割合が高くなっている。

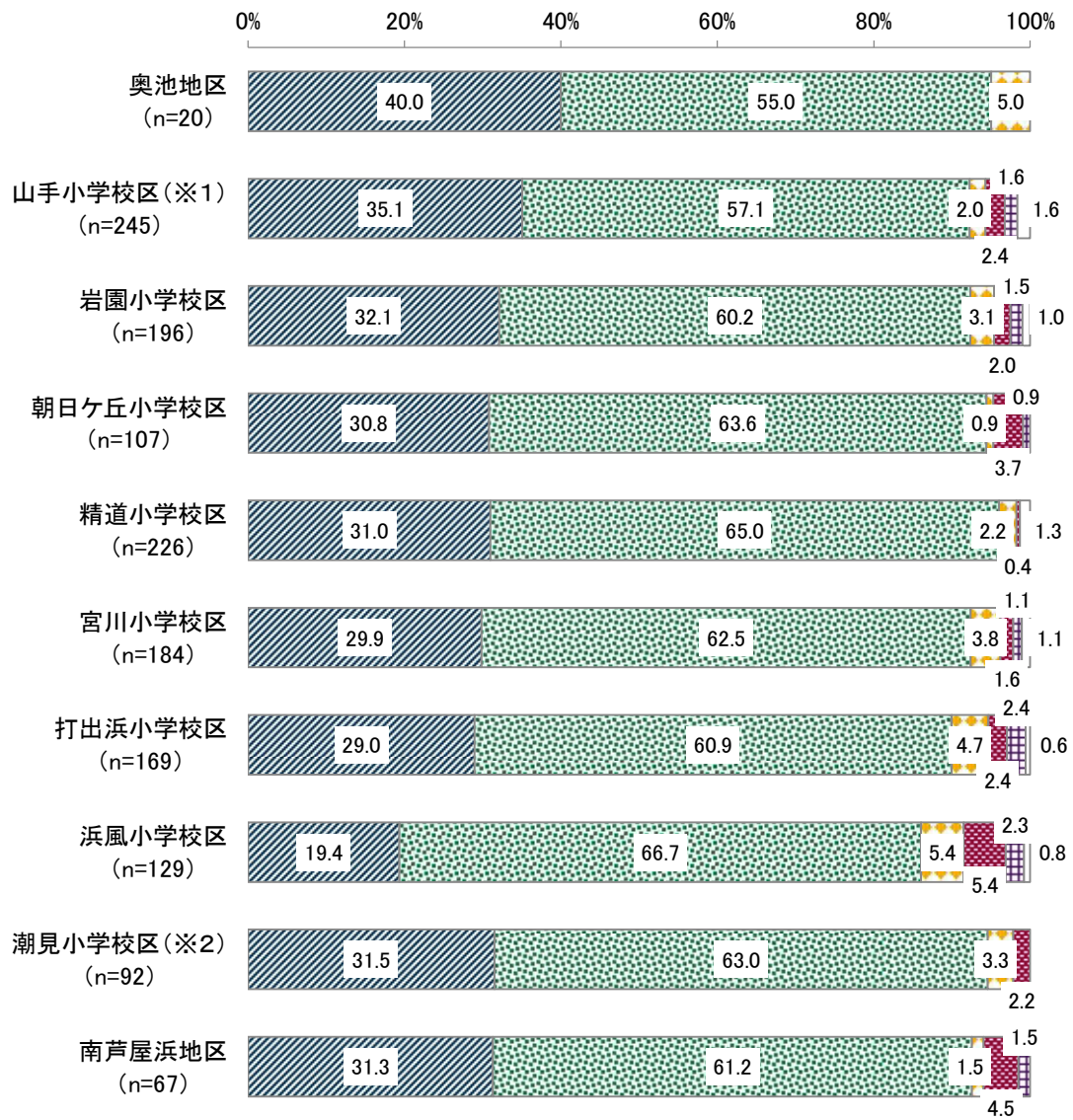
年代別にみると、60 代以上は、他の年代と比較して、「大いに思う」の割合が低くなっている。

地区別にみると、「浜風小学校区」は他の地域と比較して、「大いに思う」の割合が低くなっている。

図表 II- 108 美しく清潔で快適なまちだと思うか（クロス集計）







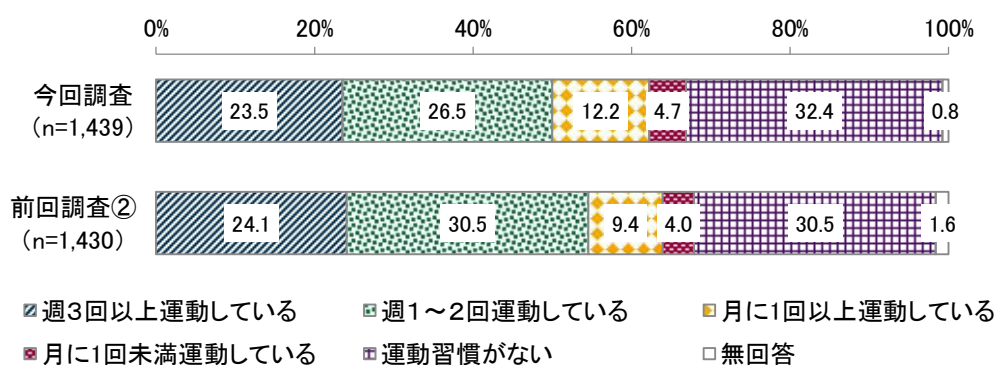
4. 健康づくりについて

(1) 問 33 運動習慣の有無

「運動習慣がない」の割合が最も高く 32.4%となっている。次いで、「週 1 ～ 2 回運動している (26.5%)」、「週 3 回以上運動している (23.5%)」となっている。

前回調査②と比較すると、「週 1 ～ 2 回運動している」の割合が低下し、「月に 1 回以上運動している」の割合が上昇している。

図表 II-109 運動習慣の有無



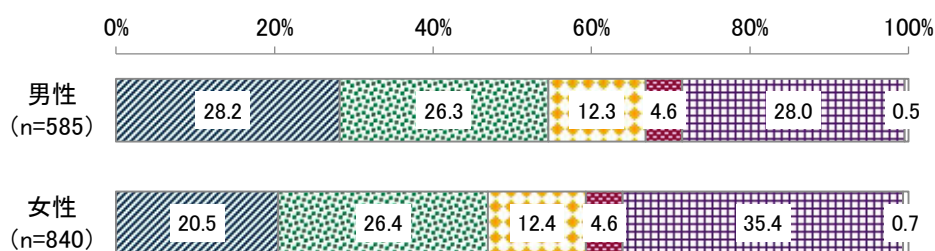
(注) 前回調査②の選択肢は「週 3 回以上」「週 1 回以上」「月 1 回以上」「月 1 回未満」「運動習慣がない」となっている。

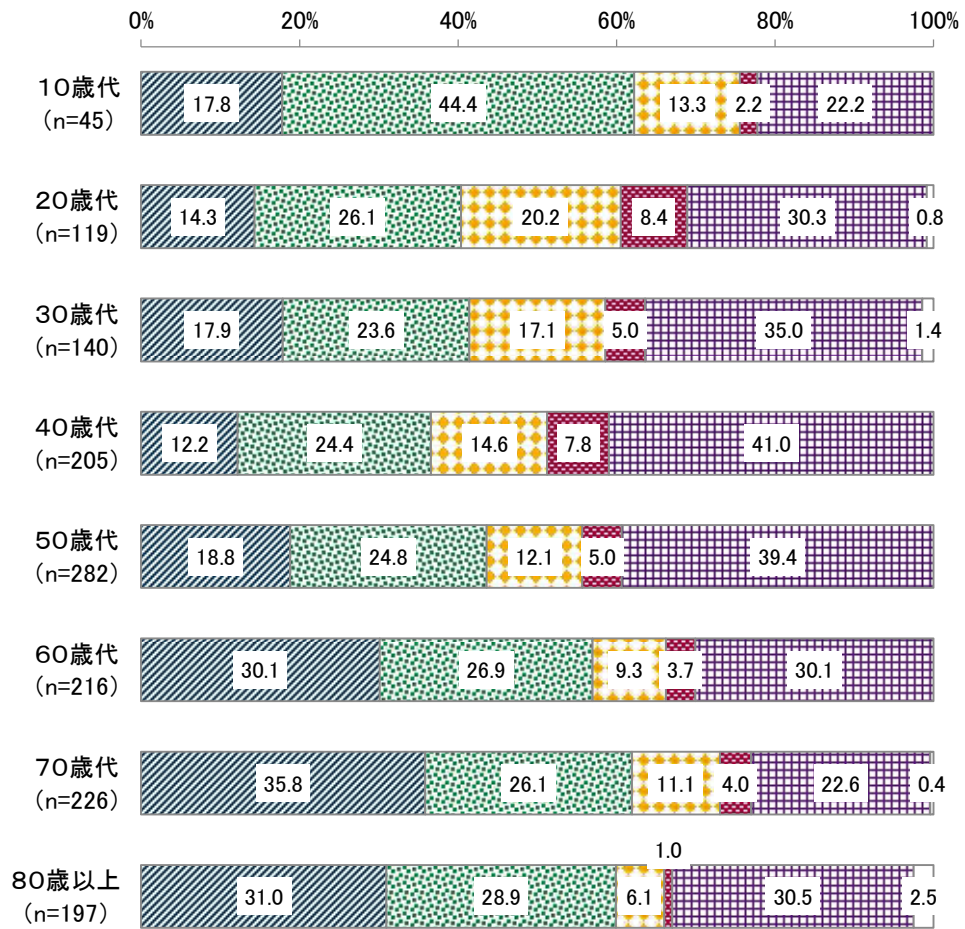
女性は男性よりも「週 3 回以上運動している」割合が低く、「運動習慣がない」割合が高くなっている。

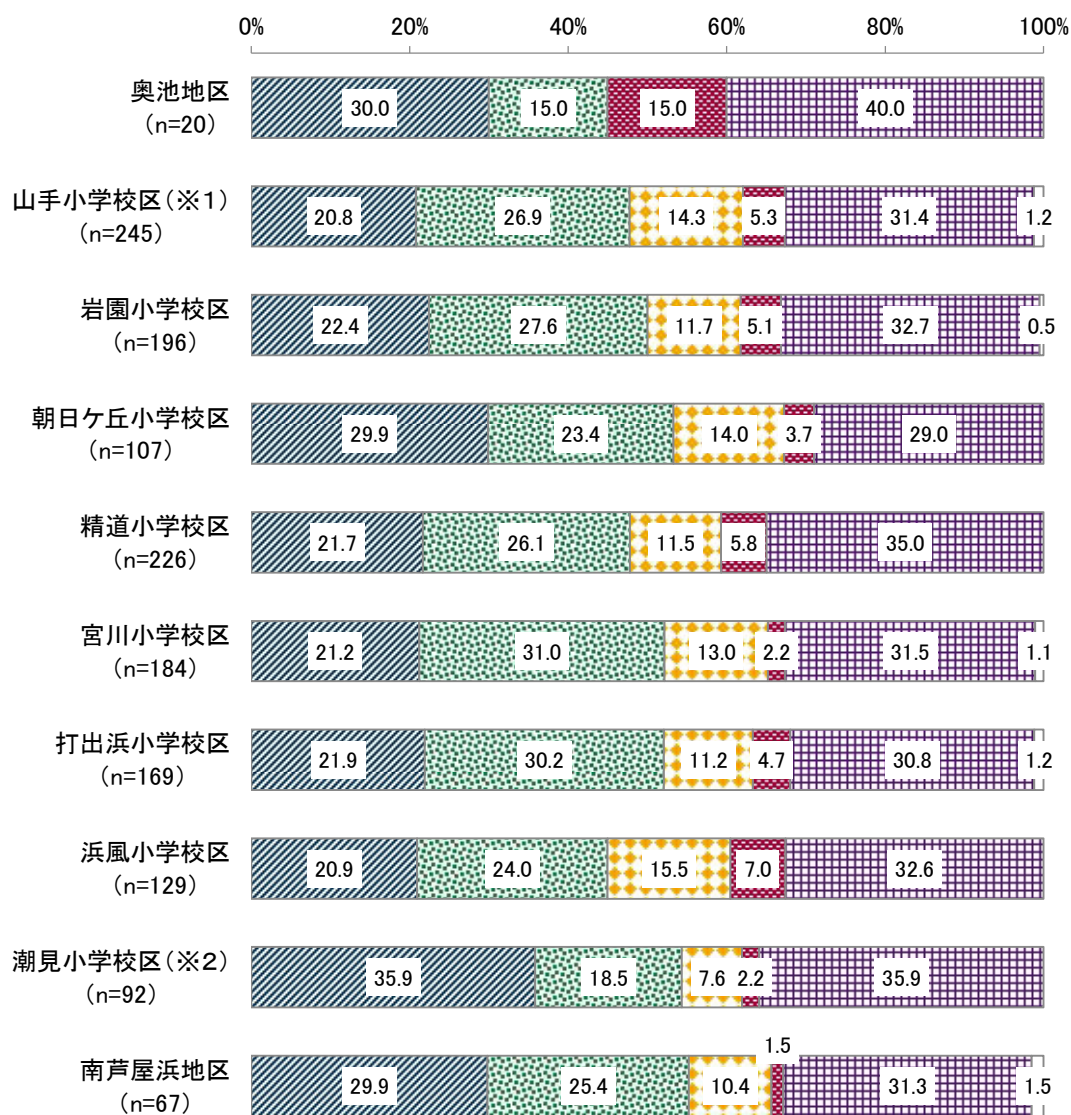
年代別にみると、40 代は他の年代と比較して、「週 3 回以上運動している」割合が低く、「運動習慣が無い」割合が高くなっている。60 代以上は、他の年代と比較して、「週 3 回以上運動している」割合が高くなっている。

地区別にみると、潮見小学校区は、他の地域と比較して、「週 3 回以上運動している」割合が高くなっている。

図表 II-110 運動習慣の有無 (クロス集計)





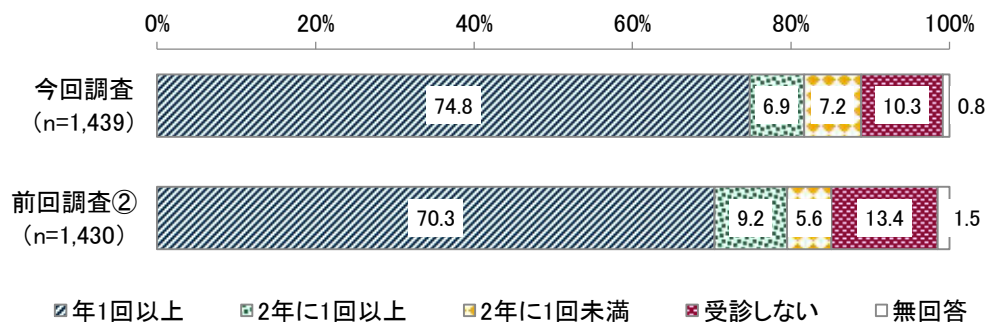


(2) 問 34 健康診査・健康診断の受診頻度

「年 1 回以上」の割合が最も高く 74.8%となっている。次いで、「受診しない（10.3%）」、「2 年に 1 回未満（7.2%）」となっている。

前回調査②と比較すると、「年 1 回以上」の割合が上昇し。「受診しない」の割合が低下している。

図表 II- 1 1 1 健康診査・健康診断の受診頻度



(注) 前回調査②の選択肢は「年 1 回以上」「2 年に 1 回程度」「2 年に 1 回未満」「受けていない」となっている。

(3) 問 35 BMI 値

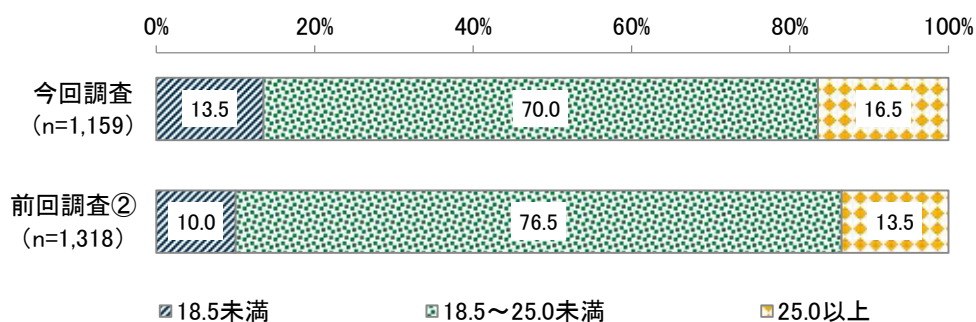
「18.5～25.0 未満」の割合が最も高く 70.0%となっている。次いで、「25.0 以上（16.5%）」、「18.5 未満（13.5%）」となっている。

前回調査②と比較して、「18.5～25.0 未満」の割合が減少している。

回答いただいた身長、体重から以下の計算式で算出した BMI 値を集計している。

【計算式】BMI 値 = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)

図表 II-112 BMI 値



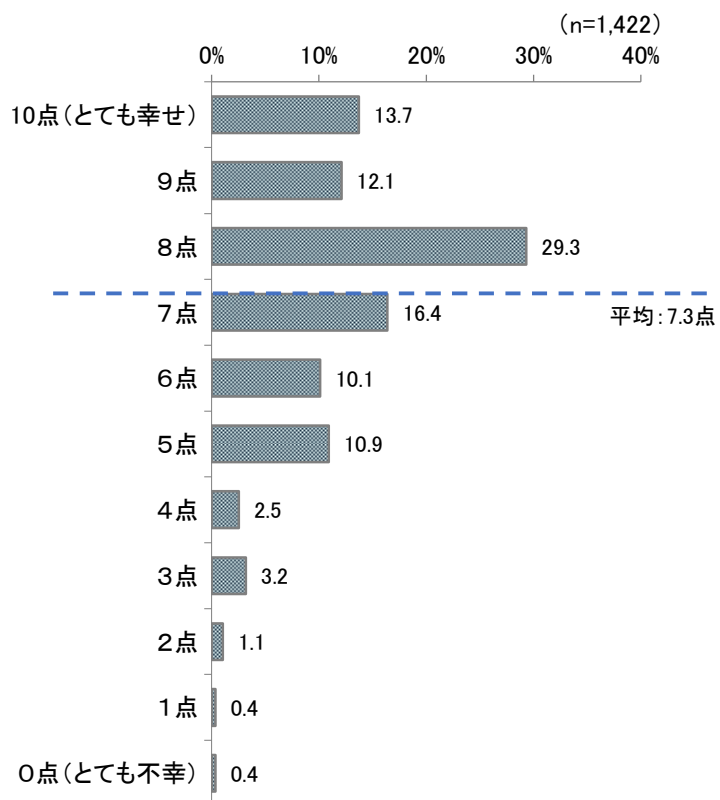
(注) 無回答を除く集計である。

5. あなたの暮らしについて

(1) 問 36 自身の幸福度

「8点」の割合が最も高く29.3%となっており、次いで、「7点（16.4%）」、「10点（13.7%）」となっている。平均は7.3点となっている。

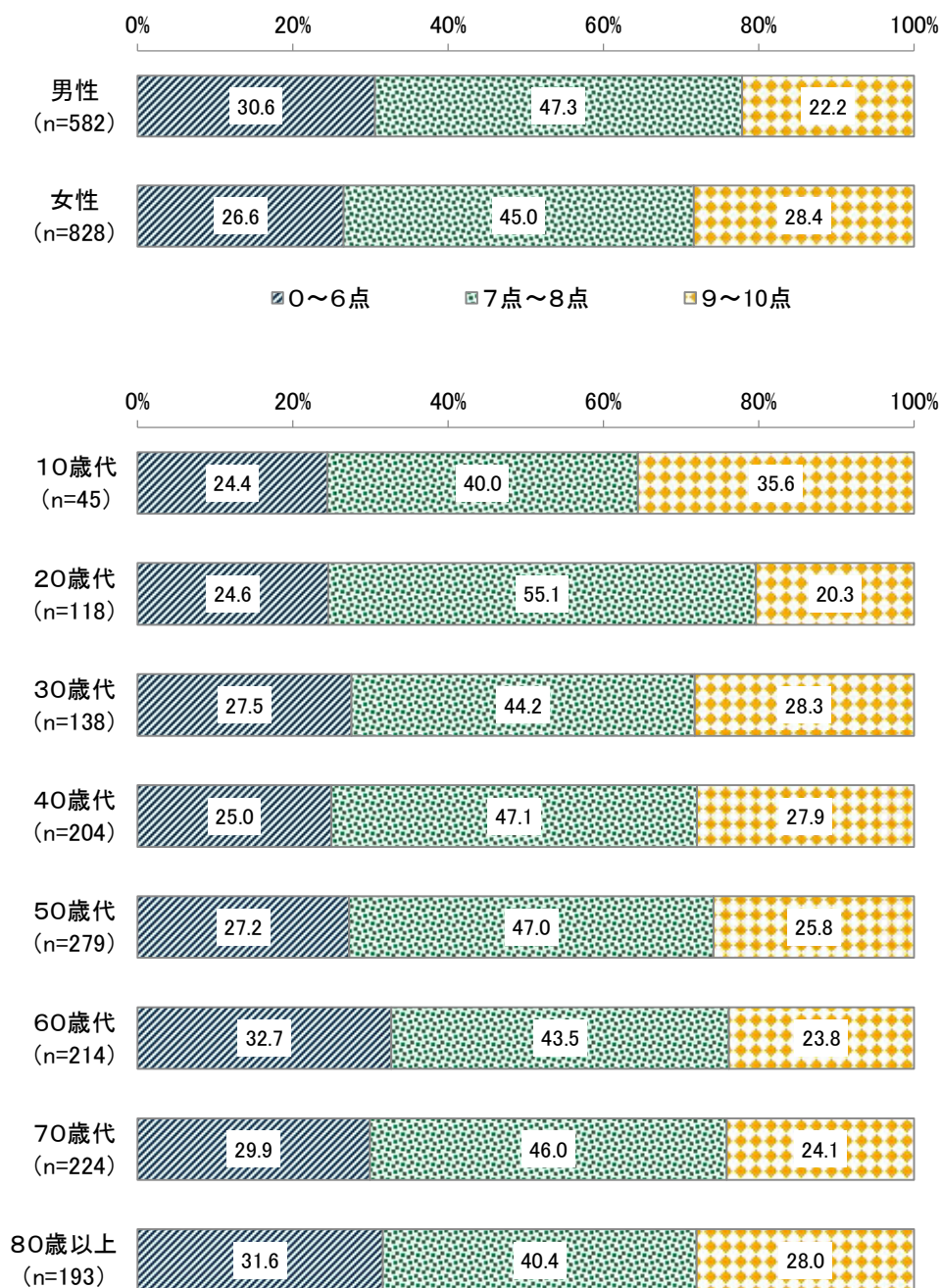
図表 II- 113 自身の幸福度

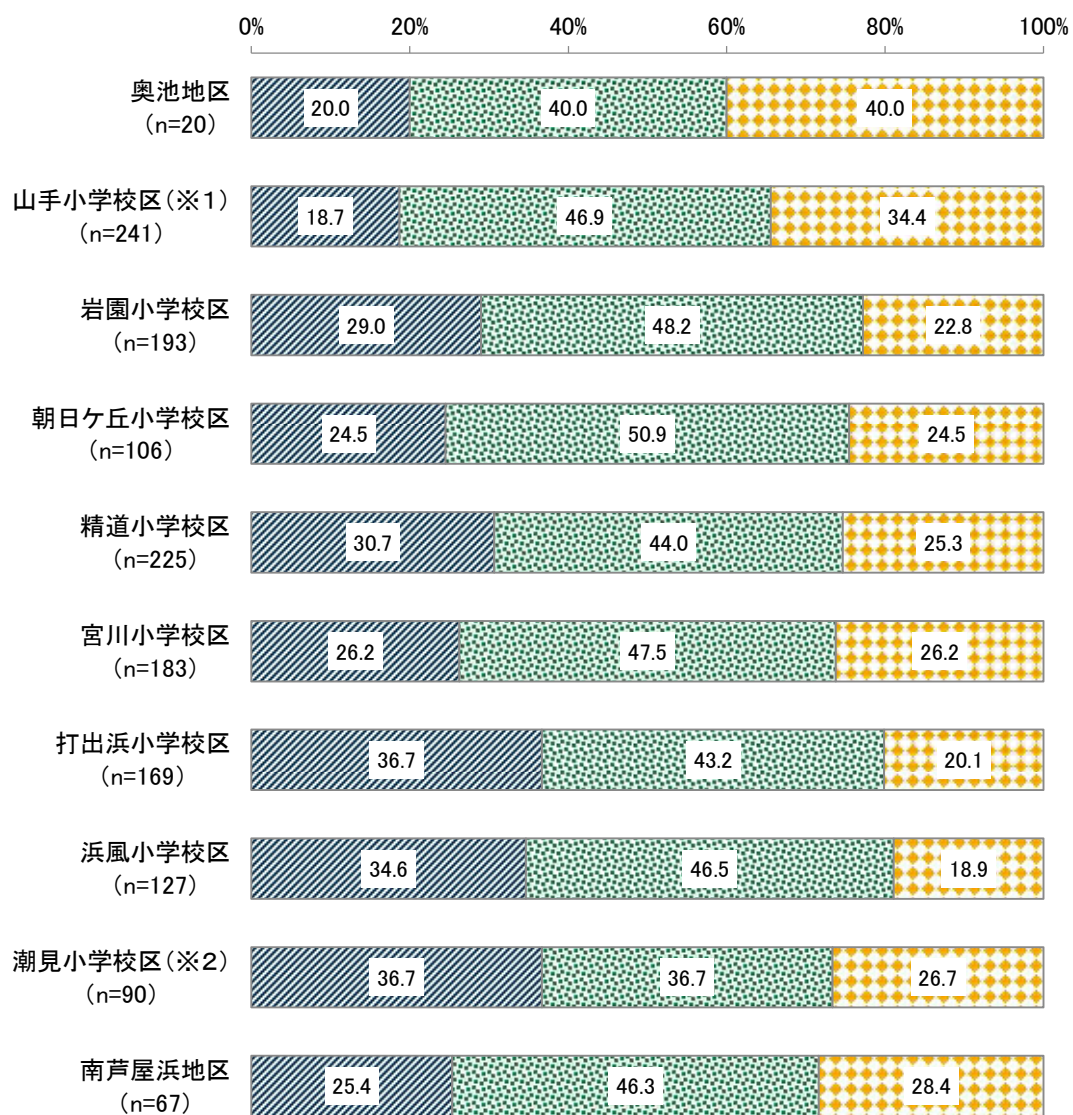


(注) 無回答を除く集計である。

女性は男性よりも 9～10 点の割合が高くなっており、0～6 点の割合が低くなっている。
年代別にみると、20 代は他の年代と比較して 9～10 点の割合が低くなっている。

図表 II- 114 自身の幸福度（クロス集計）

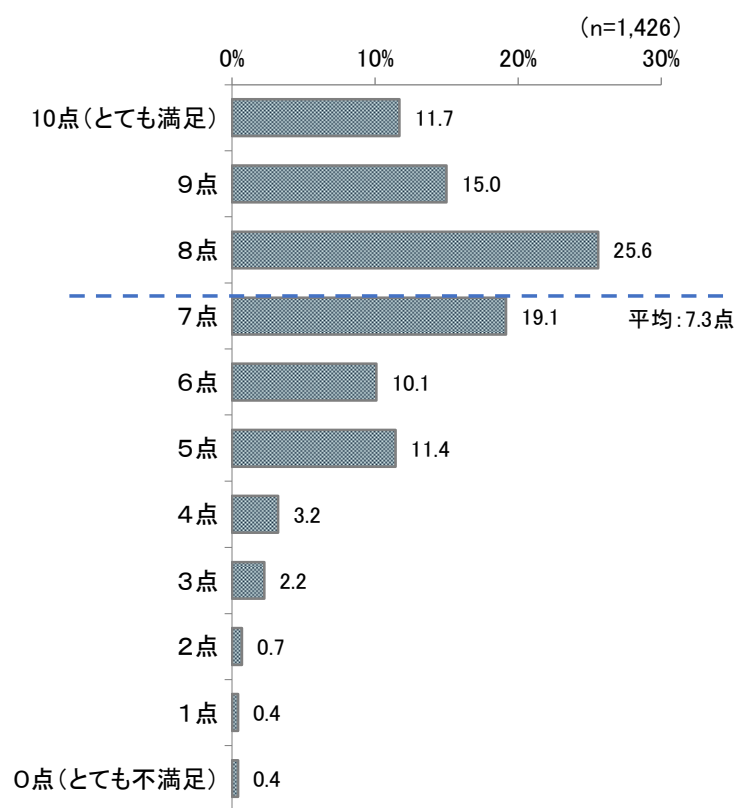




(2) 問 37 暮らしの満足度

「8点」の割合が最も高く25.6%となっており、次いで、「7点（19.1%）」、「9点（15.0%）」となっている。平均は7.3点となっている。

図表 II-115 暮らしの満足度

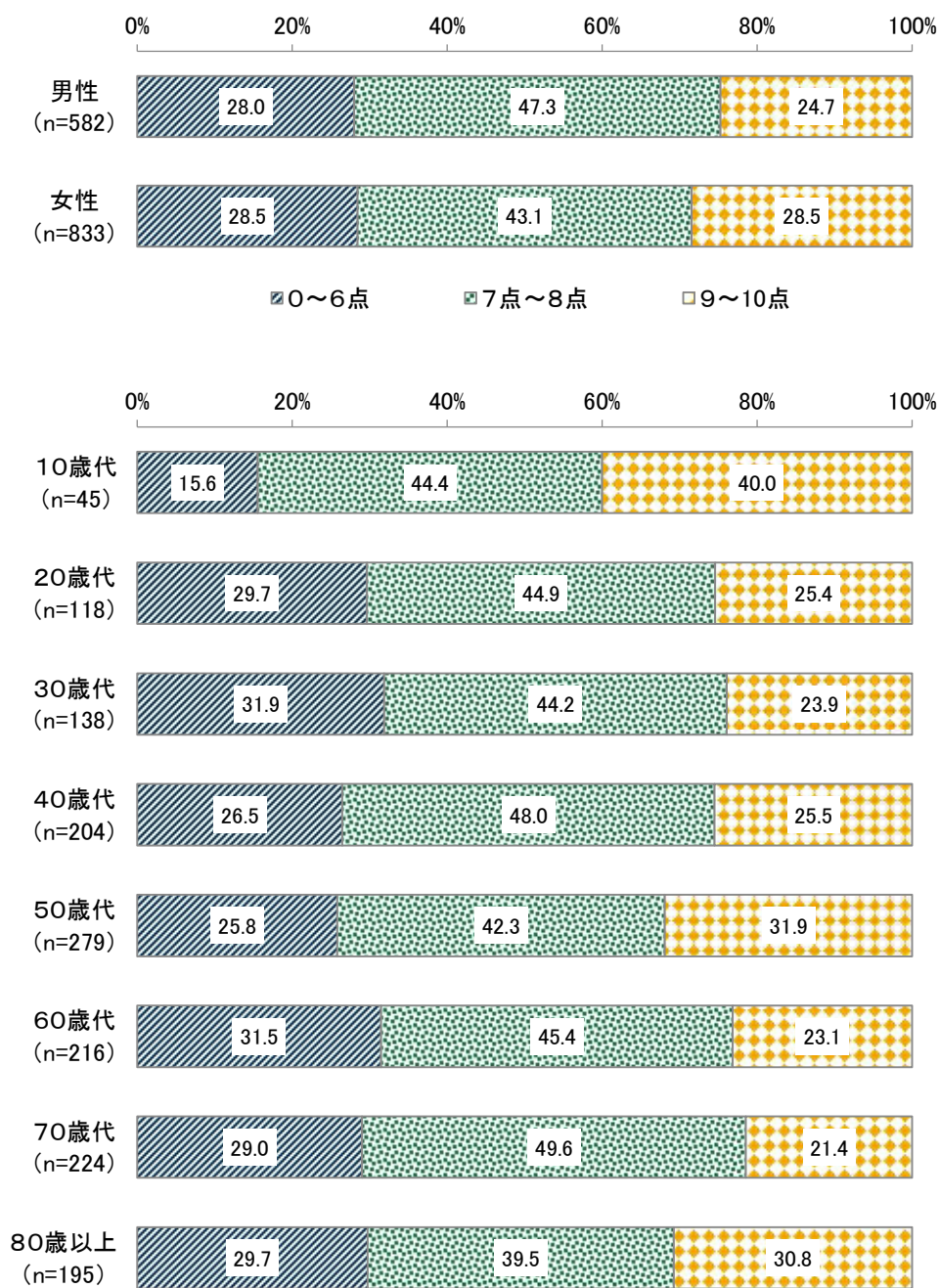


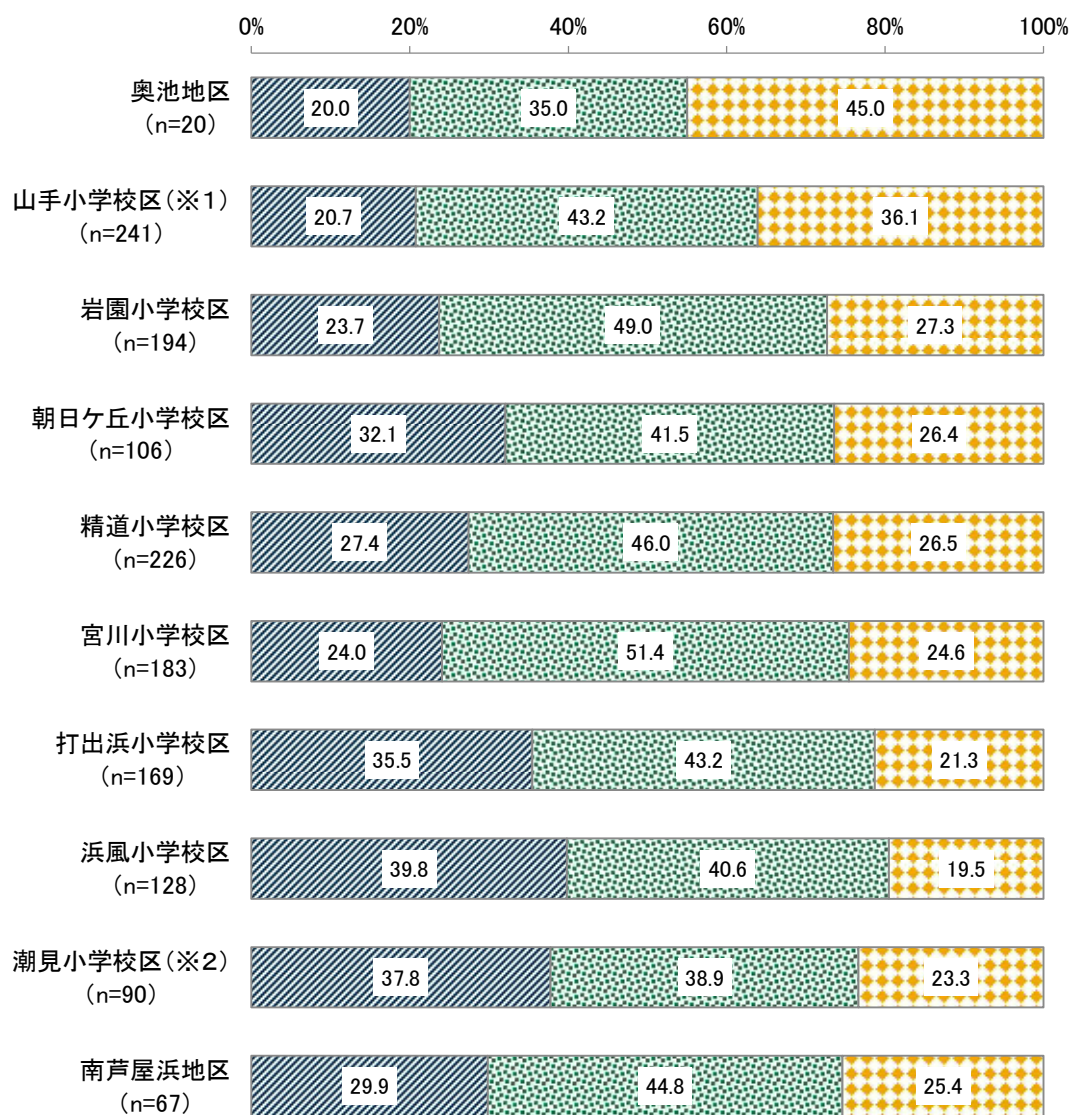
(注) 無回答を除く集計である。

女性は男性よりも 9～10 点の割合が高くなっている。

年代別にみると、50 代・80 歳以上は、他の年代と比較して、9～10 点の割合が高くなっている。

図表 II-116 暮らしの満足度（クロス集計）

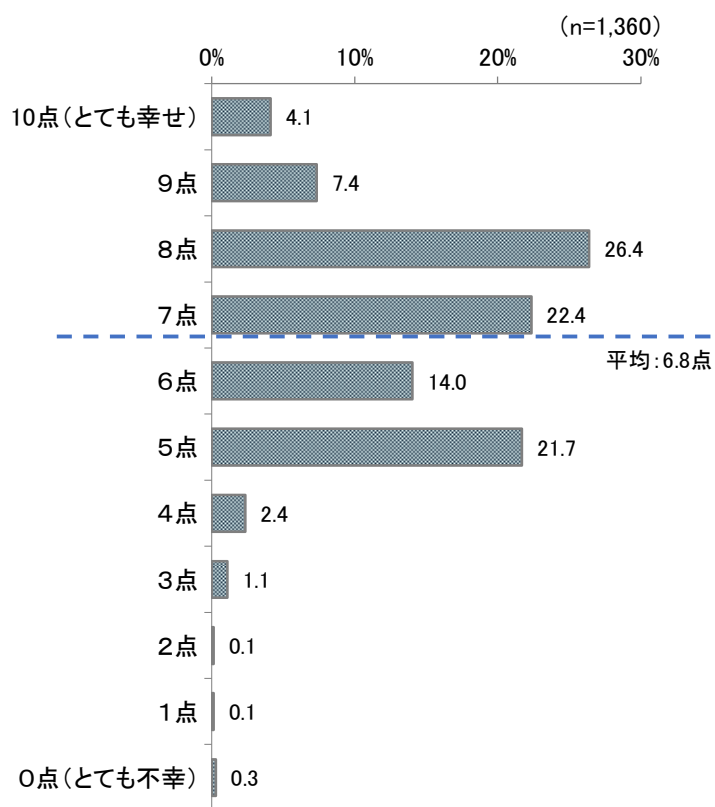




(3) 問 38 町内の幸福度

「8点」の割合が最も高く26.4%となっており、次いで、「7点（22.4%）」、「5点（21.7%）」となっている。平均は6.8点となっている。

図表 II-117 町内の幸福度

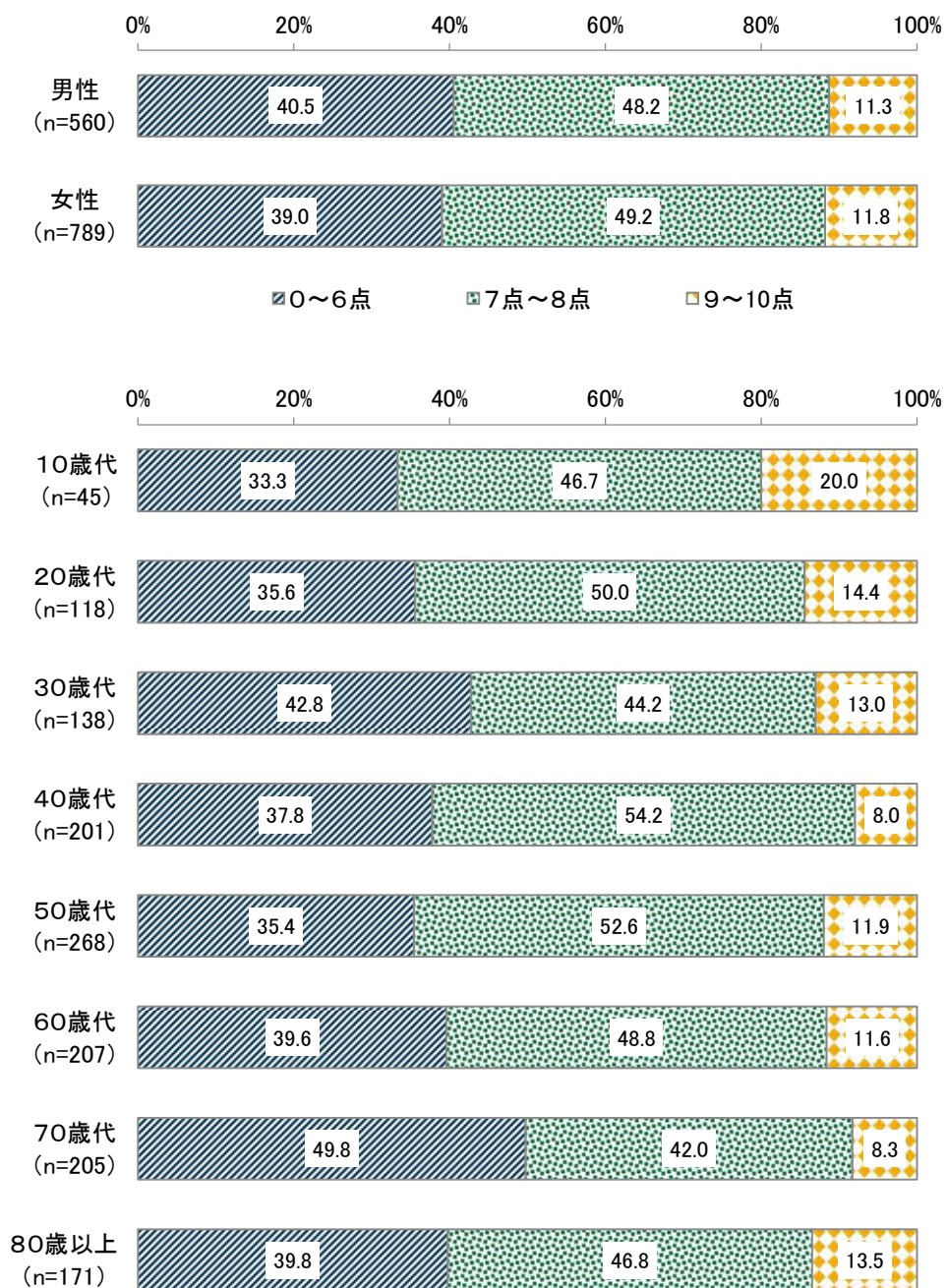


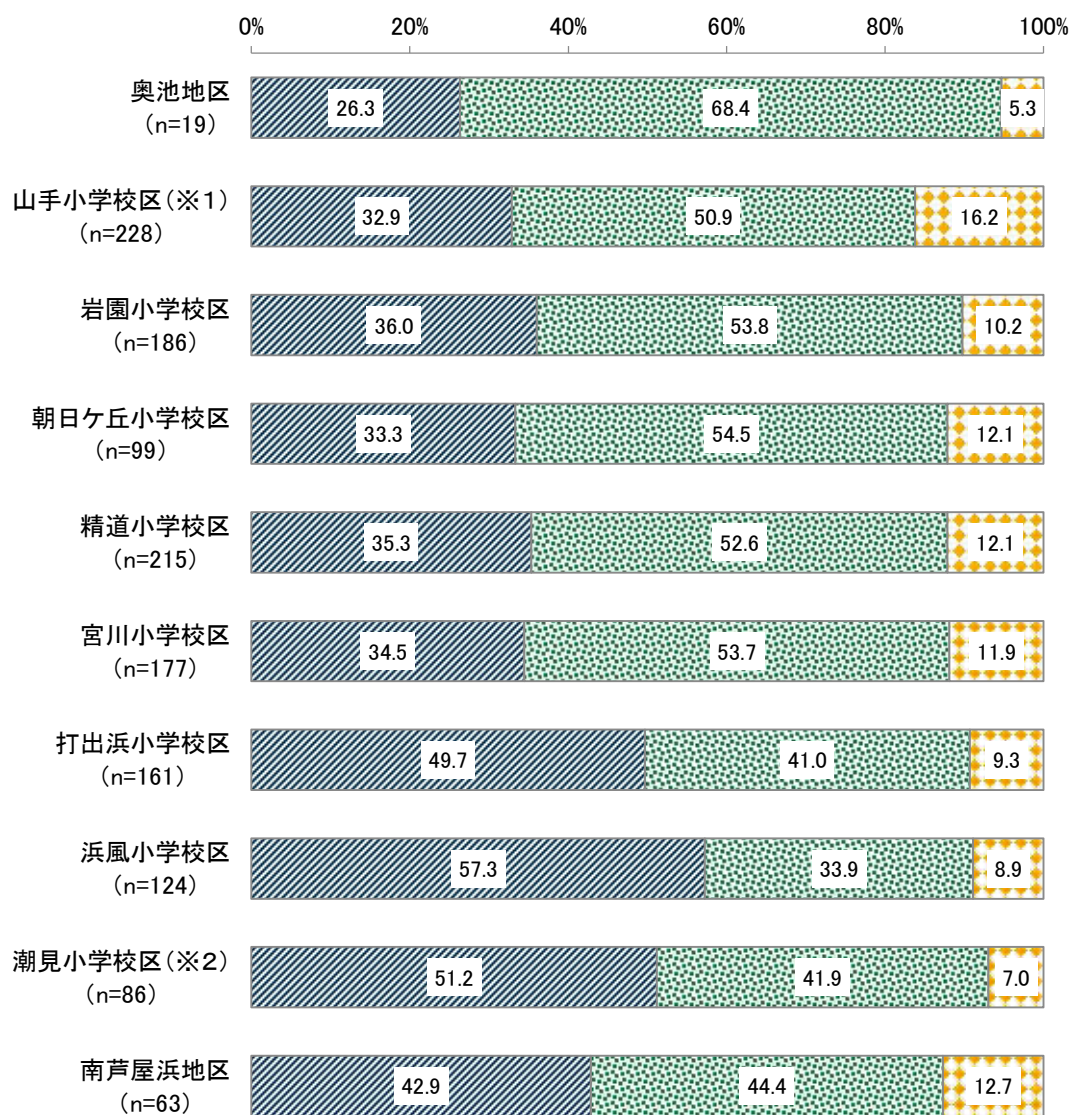
(注) 無回答を除く集計である。

男女で大きな差異は見られない。

年代別にみると、70代は他の年代と比較して9～10点の割合が低く、0～6点の割合が高くなっている。

図表 II- 118 町内の幸福度（クロス集計）

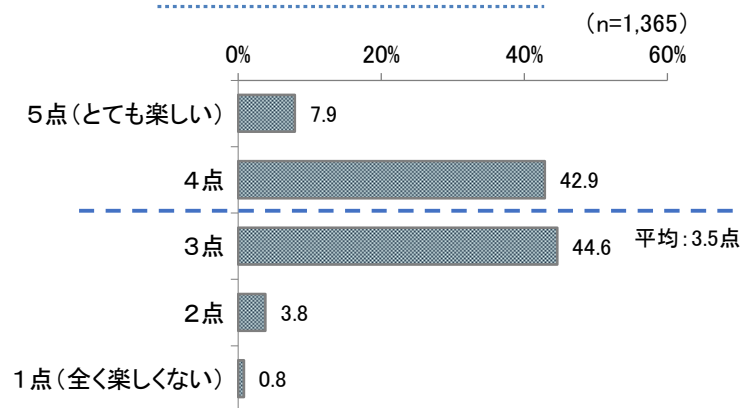




(4) 問 39 周りも楽しい

「3点」の割合が最も高く44.6%となっており、次いで、「4点（42.9%）」、「5点（7.9%）」となっている。平均は3.5点となっている。

図表 II-119 周りも楽しい



(注) 無回答を除く集計である。

男女で大きな差異はみられない。

年代別にみると、60代以上は、他の年代と比較して5点の割合が低くなっている。

図表 II-120 周りも楽しい（クロス集計）

